

井手町国民健康保険  
第3期データヘルス計画及び  
第4期特定健康診査等実施計画

令和6年3月  
井手町



-目次-

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| はじめに                        | 4  |
| 第1部 第3期データヘルス計画             |    |
| 第1章 計画策定について                |    |
| 1. 計画の趣旨                    | 6  |
| 2. 計画期間                     | 7  |
| 3. 実施体制・関係者連携               | 7  |
| 第2章 地域の概況                   |    |
| 1. 地域の特性                    | 8  |
| 2. 人口構成                     | 9  |
| 3. 医療基礎情報                   | 11 |
| 4. 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況   | 12 |
| 5. 平均余命と平均自立期間              | 14 |
| 6. 介護保険の状況                  | 16 |
| 7. 死亡の状況                    | 18 |
| 第3章 過去の取り組みの考察              |    |
| 1. 各事業の達成状況                 | 19 |
| 第4章 健康・医療情報等の分析             |    |
| 1. 医療費の基礎集計                 | 21 |
| 2. 高額レセプトに係る分析              | 24 |
| 3. 疾病別医療費に係る分析              | 26 |
| 4. 生活習慣病に係る医療費等の状況          | 29 |
| 5. 糖尿病性腎症重症化予防に係る分析         | 32 |
| 6. 健康診査結果分析                 | 35 |
| 7. 要介護度と疾病有病状況に係る分析         | 43 |
| 8. COPD患者についての分析            | 45 |
| 第5章 健康課題の抽出と保健事業の実施内容       |    |
| 1. 分析結果に基づく健康課題の抽出と解決のための対策 | 48 |
| 2. 京都府の共通指標                 | 49 |
| 3. 健康課題を解決するための個別の保健事業      | 50 |
| 第6章 その他                     |    |
| 1. 計画の評価及び見直し               | 56 |
| 2. 計画の公表・周知                 | 56 |
| 3. 個人情報の取扱い                 | 56 |
| 4. 地域包括ケアに係る取り組み及びその他の留意事項  | 57 |
| 第2部 第4期特定健康診査等実施計画          |    |
| 第1章 特定健康診査等実施計画について         |    |
| 1. 計画策定の趣旨                  | 59 |
| 2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ         | 59 |
| 3. 計画期間                     | 59 |

-目次-

|      |                        |    |
|------|------------------------|----|
| 第2章  | 特定健康診査等実施計画            |    |
|      | 1. 目標                  | 60 |
|      | 2. 対象者数推計              | 60 |
|      | 3. 実施方法                | 62 |
| 第3章  | その他                    |    |
|      | 1. 個人情報の保護             | 66 |
|      | 2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知  | 66 |
|      | 3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し | 66 |
|      | 4. 他の健診との連携            | 67 |
|      | 5. 実施体制の確保及び実施方法の改善    | 67 |
| 巻末資料 |                        |    |
|      | 1. 用語解説集               | 69 |
|      | 2. 疾病分類                | 71 |

## はじめに

厚生労働省が令和元年に策定した「健康寿命延伸プラン」においては、令和22年までに健康寿命を男女ともに3年以上延伸し(平成28年比)、75歳以上とすることを目指すとしています。またそのためには、「次世代を含めた全ての人の健やかな生活習慣形成」、「疾病予防・重症化予防」、「介護予防・フレイル対策、認知症予防」の3分野を中心に取り組みを推進することとあります。健康寿命の延伸は社会全体の課題ですが、目標達成に向けては地域の特性や現状を踏まえた健康施策の検討・推進が必要不可欠であり、地方自治体が担う役割は大きくなっています。

また、令和2年から世界的に大流行した新型コロナウイルス感染症は、国内でも感染が拡大し、価値観や生活様式等が大きく変化しました。健康・医療分野においては、コロナ禍の中で全国的に健(検)診や医療機関の受診控えがみられ、健(検)診受診率、医療費の動向及び疾病構造等に影響が出ました。一方、コロナ禍をきっかけとして、オンライン診療やオンライン服薬指導、ICTを活用した保健指導等の支援サービスの普及が加速度的に進むなど、現在は大きな転換期にあります。

井手町国民健康保険においては、「データヘルス計画」(第1期～第2期)及び「特定健康診査等実施計画」(第1期～第3期)を策定し、計画に定める保健事業を推進してきました。「データヘルス計画」はデータ分析に基づく保健事業の実施内容やその目的・目標を、「特定健康診査等実施計画」は保健事業の中核をなす特定健康診査・特定保健指導の実施方法や目標等をそれぞれ定めたもので、いずれも、被保険者の生活の質(QOL)の維持・向上、健康寿命の延伸、その結果としての医療費適正化に資することを目的としています。このたび令和5年度に両計画が最終年度を迎えることから、過去の取り組みの成果・課題を踏まえ、より効果的・効率的に保健事業を実施するために、「第3期データヘルス計画」と「第4期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定します。

### 計画書の構成

|     |                | 目的                                                                  | 根拠法令                               |
|-----|----------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 第1部 | 第3期データヘルス計画    | 健康・医療情報等を活用したデータ分析に基づき、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施計画を定め、実施及び評価を行う。 | 国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(厚生労働省告示) |
| 第2部 | 第4期特定健康診査等実施計画 | 特定健康診査等基本指針(厚生労働省告示)に基づき、特定健康診査及び特定保健指導の実施方法や目標等、基本的な事項を定める。        | 高齢者の医療の確保に関する法律第19条                |

第1部  
第3期データヘルス計画

# 第1章 計画策定について

## 1. 計画の趣旨

### (1) 背景

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と掲げられました。またこれを受け、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、「市町村及び組合は（中略）健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うこと。」と定められました。その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針2020）」において、データヘルス計画の標準化等の取り組みの推進が掲げられ、令和4年12月の経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革工程表2022」においては、データヘルス計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPI※の設定を推進するとの方針が示されました。このように、全ての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取り組みの推進や評価指標の設定の推進が進められています。

市町村国保においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質（QOL）の維持及び向上が図られ、結果として、医療費の適正化に資すると考えられます。本計画は、第1期及び第2期計画における実施結果等を踏まえ、PDCAサイクルに沿った保健事業の展開、達成すべき目標やその指標等を定めたものです。計画の推進に当たっては、医療介護分野における連携を強化し、地域の実情に根差したきめ細かな支援の実現を目指し、地域で一体となって被保険者を支える地域包括ケアの充実・強化に努めるものとします。

※KPI…Key Performance Indicatorの略称。重要業績評価指標。

### (2) 計画の位置づけ

保健事業の実施計画（データヘルス計画）とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものです。

データヘルス計画の策定に当たっては、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえ、健康寿命の延伸と健康格差の縮小等を基本的な方向とするとともに、関連する他計画（健康増進計画、医療費適正化計画、介護保険事業計画、高齢者保健事業の実施計画（データヘルス計画）、国民健康保険運営方針、特定健康診査等実施計画）と調和のとれた内容とします。本計画において推進・強化する取り組み等については他計画の関連事項・関連目標を踏まえて検討し、関係者等に共有し、理解を図るものとします。

## 2. 計画期間

計画期間は、関係する計画との整合性を踏まえ、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

| 令和5年度 | 令和6年度          | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度                                                                                      |
|-------|----------------|-------|-------|-------|--------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第2期   | 第3期            | 第3期   | 第3期   | 第3期   | 第3期    | 第3期    | 第4期                                                                                         |
|       | 第3期データヘルス計画    |       |       |       |        |        | 次期計画<br> |
|       | 第4期特定健康診査等実施計画 |       |       |       |        |        |                                                                                             |
|       |                |       | 中間評価  |       |        | 見直し    |                                                                                             |

## 3. 実施体制・関係者連携

### (1) 保険者内の連携体制の確保

井手町国民健康保険における健康課題の分析や計画の策定、保健事業の実施、評価等は、保健衛生部局等の関係部局や府、保健所、国民健康保険団体連合会等の関係機関の協力を得て、国保部局が主体となって行います。

### (2) 関係機関との連携

計画の実効性を高めるためには、関係機関との連携・協力が重要となります。共同保険者である京都府のほか、国民健康保険団体連合会や連合会内に設置される支援・評価委員会、地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会等の保健医療関係者等、保険者協議会等と健康課題を共有し、連携強化に努めます。

## 第2章 地域の概況

### 1. 地域の特徴

#### (1) 地理的・社会的背景

本町は京都と奈良、二つの古都のなかほどに位置し、南北約4.5キロ、東西約7キロ、面積18.04キロ平方メートルの町になります。

京都まで30分、奈良まで15分、大阪中心部まで1時間足らずという都市近郊にありながら、市街地には清流「玉川」が流れ、その堤には桜や山吹をはじめ四季折々に咲き乱れる草花が彩りを添え、里山の風景や野鳥のさえずりとともにこの地を訪れる人々をなごませます。

井手町は、そんな都市と自然の魅力が共存した、のどかで美しいまちです。

道路・交通網においては、奈良県道・京都府道65号生駒井手線を主要道路とし、市街地を南北に通るJR奈良線には山城多賀駅と快速電車が停まる玉水駅とがあり、市街地のほとんどの場所から歩いて鉄道が利用できます。

井手町では、新産業の育成及び既存産業の活性化を図るために「井手町新産業育成施設」を設置しており、この施設は、「KYOTO・IDE・フロンティアベンチャーパーク」とも呼ばれ、5棟に入居されている各ベンチャー企業で開発された新製品などが、次々と世に旅立っています。



#### (2) 医療アクセスの状況

以下は、本町の令和4年度における、医療提供体制を示したものです。診療所、医師が少ないことを踏まえた考察が必要となります。

##### 医療提供体制(令和4年度)

| 医療項目  | 井手町    | 府      | 国      |
|-------|--------|--------|--------|
| 千人当たり |        |        |        |
| 病院数   | 0.0施設  | 0.3施設  | 0.3施設  |
| 診療所数  | 2.5施設  | 4.4施設  | 3.7施設  |
| 病床数   | 0.0床   | 58.0床  | 54.8床  |
| 医師数   | 2.5人   | 16.3人  | 12.4人  |
| 外来患者数 | 680.7人 | 659.2人 | 687.8人 |
| 入院患者数 | 18.4人  | 16.6人  | 17.7人  |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 2. 人口構成

以下は、本町の令和4年度における人口構成概要を示したものです。国民健康保険被保険者数は1,601人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は21.7%です。国民健康保険被保険者平均年齢は52.6歳で、国51.9歳より0.7歳高く、京都府51.1歳より1.5歳高いです。なお、本町は被保険者数が1,601人であるため、データのばらつきが大きくなることに注意が必要です。

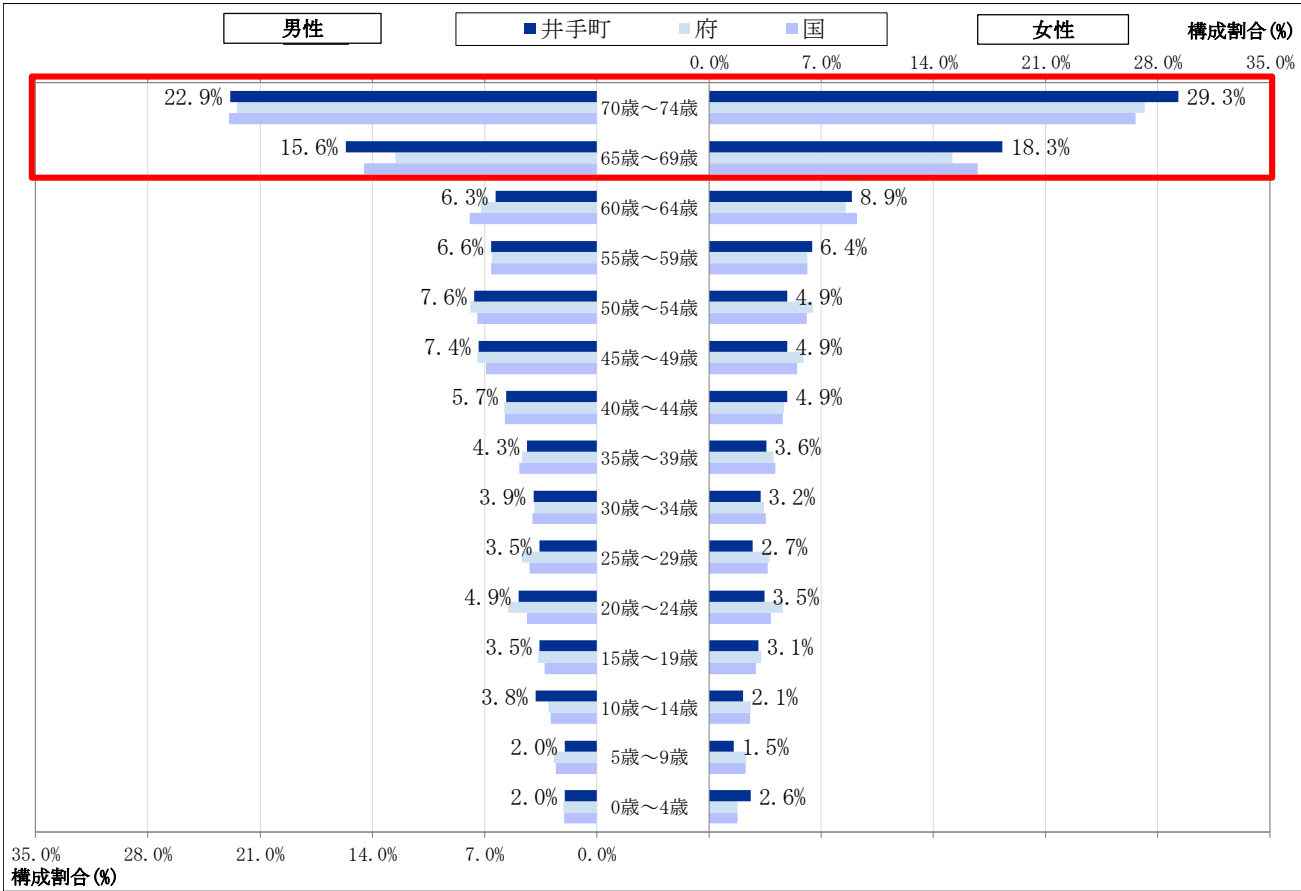
人口構成概要(令和4年度)

| 区分  | 人口総数<br>(人) | 高齢化率<br>(65歳以上) | 国保被保険者<br>数(人) | 国保加入率 | 国保被保険者<br>平均年齢(歳) | 出生率 | 死亡率  |
|-----|-------------|-----------------|----------------|-------|-------------------|-----|------|
| 井手町 | 7,363       | 34.8%           | 1,601          | 21.7% | 52.6              | 5.2 | 13.0 |
| 府   | 2,495,174   | 29.4%           | 561,772        | 22.5% | 51.1              | 6.6 | 10.8 |
| 国   | 123,214,261 | 28.7%           | 27,488,882     | 22.3% | 51.9              | 6.8 | 11.1 |

※「府」は京都府を指す。以下全ての表において同様である。  
出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別にみると、男女ともに前期高齢者の割合が京都府より多くなっています。

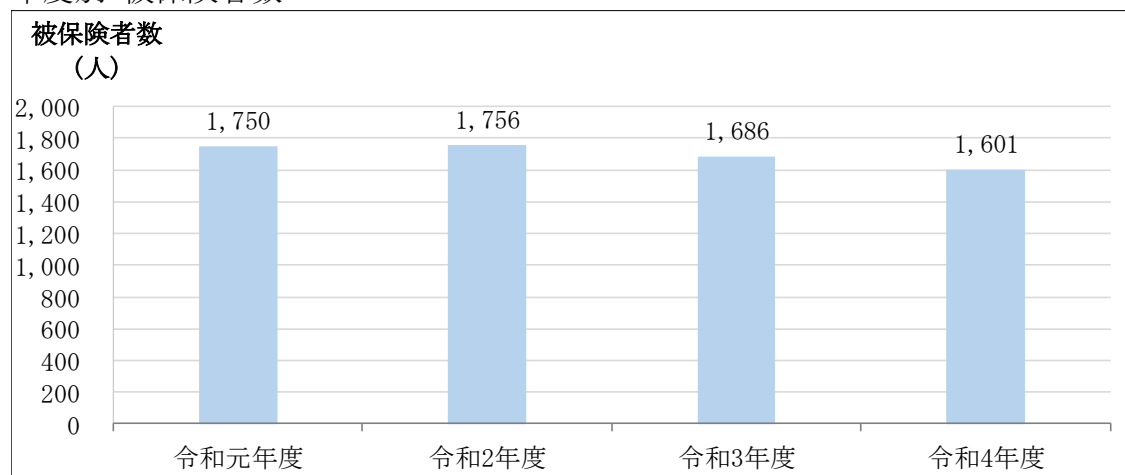
男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

以下は、本町の令和元年度から令和4年度における、被保険者数を年度別に示したものです。令和4年度を令和元年度と比較すると、国民健康保険被保険者数1,601人は令和元年度1,750人より149人、8.5%減少しています。

年度別 被保険者数



出典：国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

### 3. 医療基礎情報

以下は、本町の令和4年度における、医療基礎情報を示したものです。

本町の受診率は699.1で、京都府と比べて受診率は23.4高く、一件当たり医療費は45,300円と9.2%高いです。外来・入院別にみると、外来は受診率が680.7で京都府より21.5高く、一件当たり医療費25,970円は京都府より1.8%高いです。入院においては、入院率は18.4で京都府より1.8高く、一件当たり医療費759,320円は京都府より11.9%高いです。

医療基礎情報(令和4年度)

| 医療項目          | 井手町            | 府       | 国       |
|---------------|----------------|---------|---------|
| 受診率           | <b>699.1</b>   | 675.7   | 705.4   |
| 一件当たり医療費(円)   | <b>45,300</b>  | 41,500  | 39,080  |
| 一般(円)         | <b>45,300</b>  | 41,500  | 39,080  |
| 退職(円)         | <b>0</b>       | 12,580  | 67,230  |
| 外来            |                |         |         |
| 外来費用の割合       | <b>55.8%</b>   | 59.9%   | 60.4%   |
| 外来受診率         | <b>680.7</b>   | 659.2   | 687.8   |
| 一件当たり医療費(円)   | <b>25,970</b>  | 25,500  | 24,220  |
| 一人当たり医療費(円) ※ | <b>17,680</b>  | 16,810  | 16,660  |
| 一日当たり医療費(円)   | <b>17,170</b>  | 16,820  | 16,390  |
| 一件当たり受診回数     | <b>1.5</b>     | 1.5     | 1.5     |
| 入院            |                |         |         |
| 入院費用の割合       | <b>44.2%</b>   | 40.1%   | 39.6%   |
| 入院率           | <b>18.4</b>    | 16.6    | 17.7    |
| 一件当たり医療費(円)   | <b>759,320</b> | 678,830 | 617,950 |
| 一人当たり医療費(円) ※ | <b>13,990</b>  | 11,230  | 10,920  |
| 一日当たり医療費(円)   | <b>58,750</b>  | 46,610  | 39,370  |
| 一件当たり在院日数     | <b>12.9</b>    | 14.6    | 15.7    |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

※一人当たり医療費…1カ月分相当。

## 4. 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況

### (1) 特定健康診査

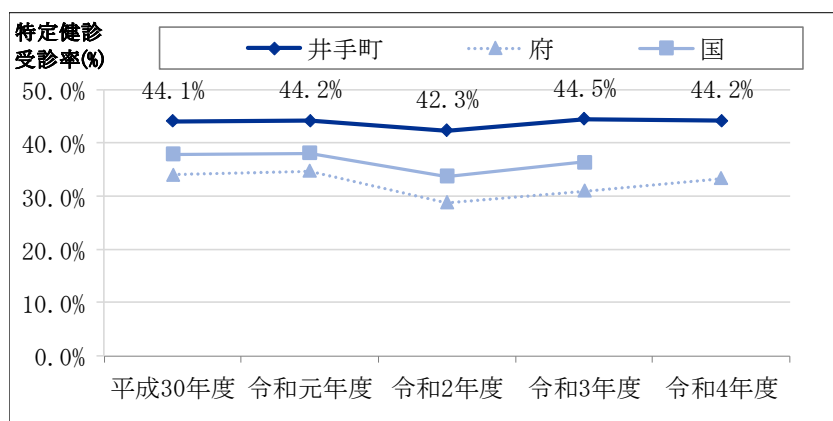
以下は、本町の平成30年度から令和4年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示したものです。令和4年度の特定健康診査受診率は44.2%であり、京都府より10.9ポイント高いです。平成30年度44.1%より0.1ポイント増加しており、いずれの年度も京都府より高くなっています。

年度別 特定健康診査受診率

| 区分  | 特定健診受診率 |       |       |       |       |
|-----|---------|-------|-------|-------|-------|
|     | 平成30年度  | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 井手町 | 44.1%   | 44.2% | 42.3% | 44.5% | 44.2% |
| 府   | 34.0%   | 34.7% | 28.8% | 31.0% | 33.3% |
| 国   | 37.9%   | 38.0% | 33.7% | 36.4% | —     |

出典：法定報告値

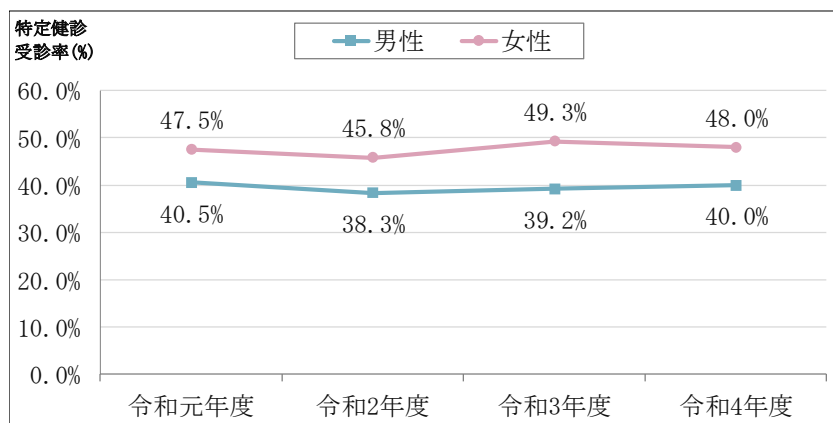
年度別 特定健康診査受診率



出典：法定報告値

男女別の特定健康診査の受診率をみると、全ての年度で女性の受診率が男性を上回っています。男性の令和4年度受診率40.0%は令和元年度40.5%より0.5ポイント減少しており、女性の令和4年度受診率48.0%は令和元年度47.5%より0.5ポイント増加しています。

年度・男女別 特定健康診査受診率



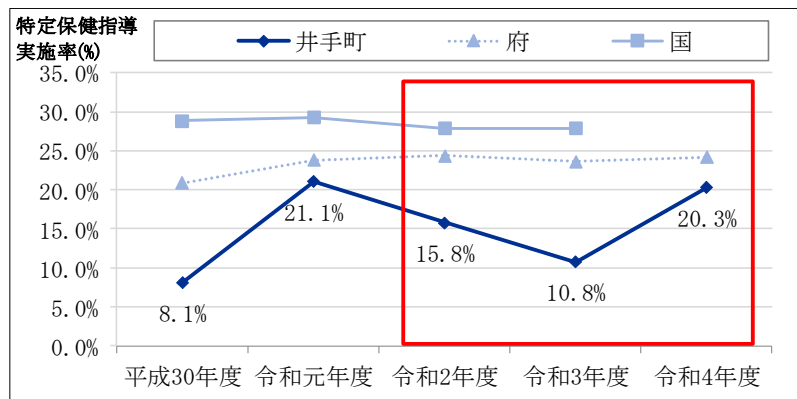
出典：法定報告値

## (2) 特定保健指導

以下は、本町の平成30年度から令和4年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示したものです。令和4年度の特定保健指導実施率20.3%は、京都府24.2%より低いです。令和元年度21.1%より0.8ポイント減少していますが、令和元年度から令和3年度に大きく減少し、令和4年度に10ポイント近く増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響の可能性があります。

### 年度別 特定保健指導実施率

| 区分  | 特定保健指導実施率 |       |       |       |       |
|-----|-----------|-------|-------|-------|-------|
|     | 平成30年度    | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 井手町 | 8.1%      | 21.1% | 15.8% | 10.8% | 20.3% |
| 府   | 20.9%     | 23.8% | 24.4% | 23.6% | 24.2% |
| 国   | 28.8%     | 29.3% | 27.9% | 27.9% | -     |



出典:法定報告値

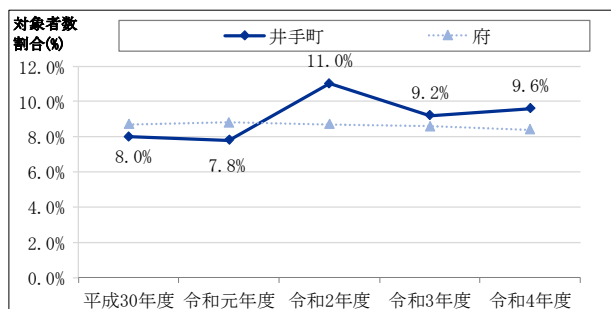
| 区分  | 動機付け支援対象者数割合 |       |       |       |       | 積極的支援対象者数割合 |       |       |       |       |
|-----|--------------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|
|     | 平成30年度       | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 平成30年度      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 井手町 | 8.0%         | 7.8%  | 11.0% | 9.2%  | 9.6%  | 3.3%        | 3.0%  | 4.2%  | 3.3%  | 3.8%  |
| 府   | 8.7%         | 8.8%  | 8.7%  | 8.6%  | 8.4%  | 2.6%        | 2.6%  | 2.4%  | 2.6%  | 2.6%  |

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

特定保健指導実施率(令和4年度)…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

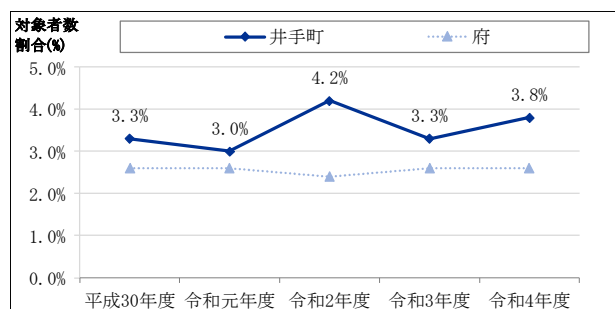
出典:法定報告値

### 年度別 動機付け支援対象者数割合



出典:法定報告値

### 年度別 積極的支援対象者数割合



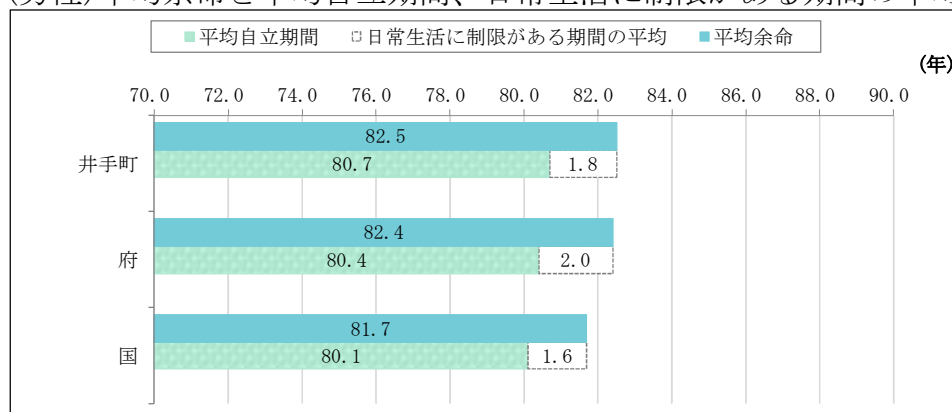
出典:法定報告値

## 5. 平均余命と平均自立期間

以下は、令和4年度における平均余命と平均自立期間の状況を示したものです。平均余命は、ある年齢の人々がその後何年生きられるかという期待値を指し、ここでは0歳時点の平均余命を示しています。また、平均自立期間は、要介護2以上になるまでの期間を「日常生活動作が自立している期間」としてその平均を算出したもので、健康寿命の指標の一つです。平均余命と平均自立期間の差は、日常生活に制限がある期間を意味しています。

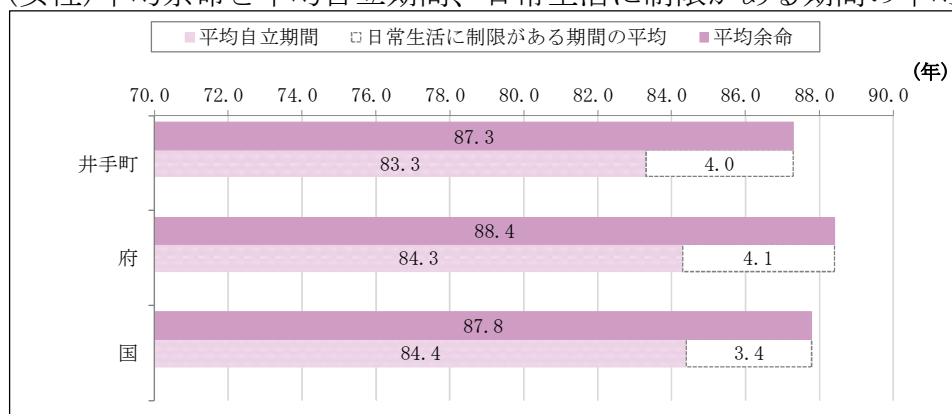
本町の男性の平均余命は82.5年で京都府より0.1年長く、平均自立期間は80.7年で京都府より0.3年長いです。日常生活に制限がある期間の平均は1.8年で、京都府より0.2年短いです。本町の女性の平均余命は87.3年で京都府より1.1年短く、平均自立期間は83.3年で京都府より1.0年短いです。日常生活に制限がある期間の平均は4.0年で、京都府より0.1年短いです。

(男性) 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均(令和4年度)



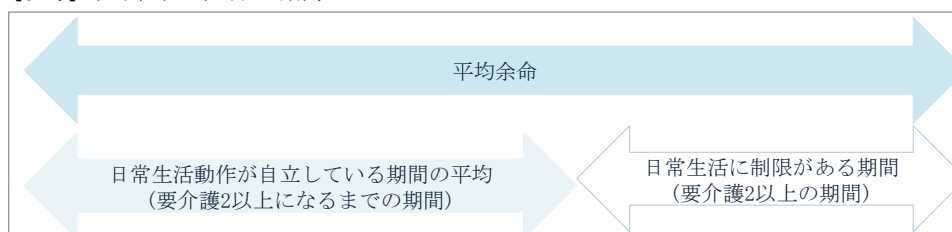
出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(女性) 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均(令和4年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

【参考】 平均余命と平均自立期間について



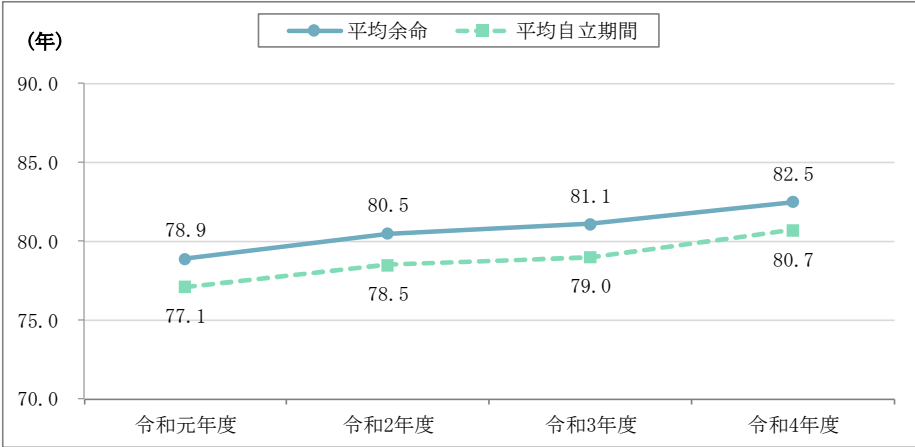
以下は、本町の令和元年度から令和4年度における平均余命と平均自立期間の状況を示したものです。男性における令和4年度の平均自立期間80.7年は令和元年度77.1年から3.6年延伸しています。女性における令和4年度の平均自立期間83.3年は令和元年度から横ばいとなっています。日常生活に制限がある期間は、男性は令和4年度1.8年で令和元年度から横ばいであり、女性は令和4年度4.0年で令和元年度から0.6年短くなっています。

年度・男女別 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均

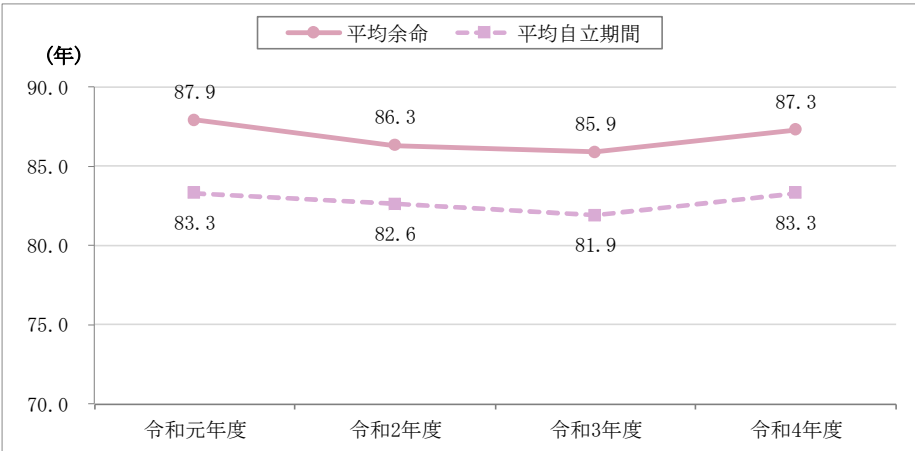
| 年度    | 男性      |           |                    | 女性      |           |                    |
|-------|---------|-----------|--------------------|---------|-----------|--------------------|
|       | 平均余命(年) | 平均自立期間(年) | 日常生活に制限がある期間の平均(年) | 平均余命(年) | 平均自立期間(年) | 日常生活に制限がある期間の平均(年) |
| 令和元年度 | 78.9    | 77.1      | 1.8                | 87.9    | 83.3      | 4.6                |
| 令和2年度 | 80.5    | 78.5      | 2.0                | 86.3    | 82.6      | 3.7                |
| 令和3年度 | 81.1    | 79.0      | 2.1                | 85.9    | 81.9      | 4.0                |
| 令和4年度 | 82.5    | 80.7      | 1.8                | 87.3    | 83.3      | 4.0                |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(男性)年度別 平均余命と平均自立期間



(女性)年度別 平均余命と平均自立期間



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 6. 介護保険の状況

### (1) 要介護(支援)認定状況

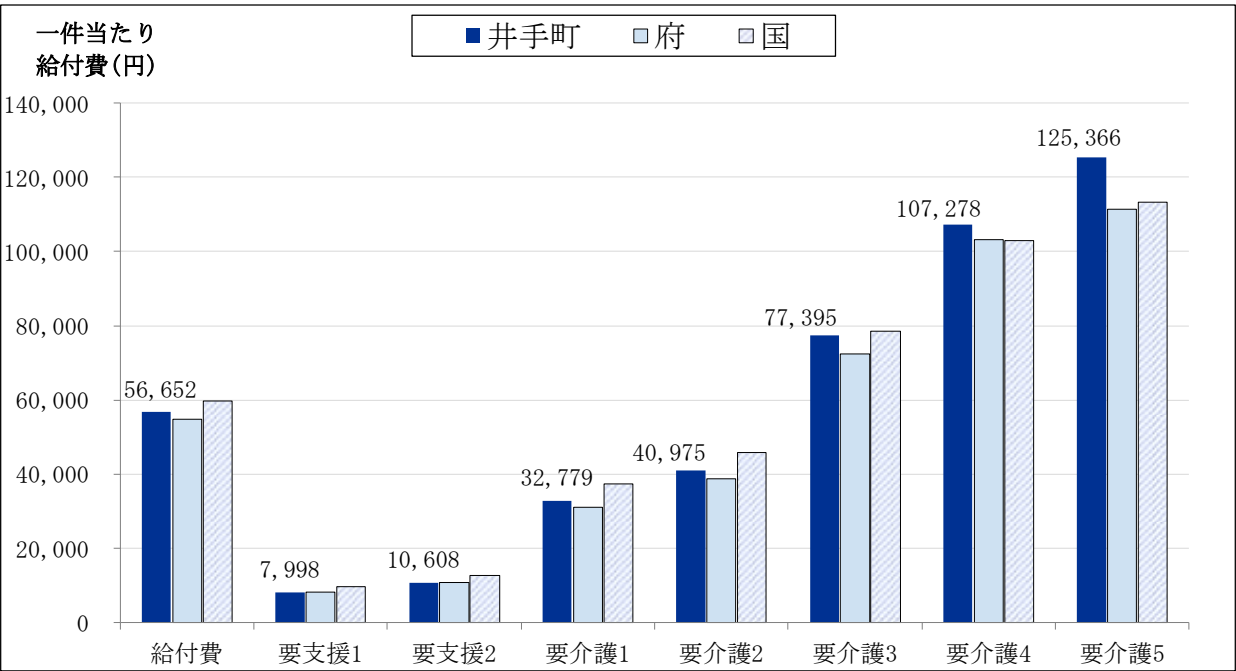
以下は、本町の令和4年度における、要介護(支援)認定率及び介護給付費等の状況を示したものです。認定率21.1%は京都府より1.4ポイント低く、一件当たり給付費は56,652円で、京都府より3.5%高いです。また区分ごとの給付費は、要介護1～5で本町が京都府より高くなっており、特に要介護5は14,005円高くなっています。

要介護(支援)認定率及び介護給付費等の状況(令和4年度)

| 区分          | 井手町     | 府       | 国         |
|-------------|---------|---------|-----------|
| 認定率         | 21.1%   | 22.5%   | 19.4%     |
| 認定者数(人)     | 549     | 168,944 | 6,880,137 |
| 第1号(65歳以上)  | 544     | 165,677 | 6,724,030 |
| 第2号(40～64歳) | 5       | 3,267   | 156,107   |
| 一件当たり給付費(円) |         |         |           |
| 給付費         | 56,652  | 54,740  | 59,662    |
| 要支援1        | 7,998   | 8,345   | 9,568     |
| 要支援2        | 10,608  | 10,704  | 12,723    |
| 要介護1        | 32,779  | 30,962  | 37,331    |
| 要介護2        | 40,975  | 38,684  | 45,837    |
| 要介護3        | 77,395  | 72,476  | 78,504    |
| 要介護4        | 107,278 | 103,279 | 103,025   |
| 要介護5        | 125,366 | 111,361 | 113,314   |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

要介護度別 一件当たり介護給付費(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## (2) 要介護(支援)認定者の疾病別有病状況

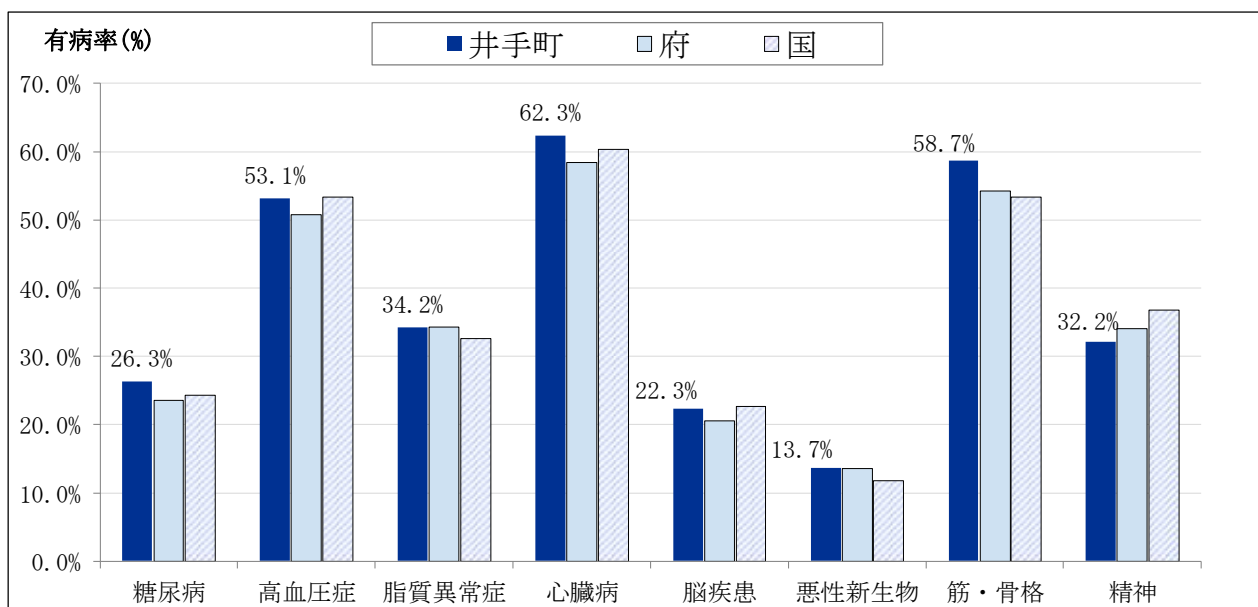
以下は、本町の令和4年度における、要介護(支援)認定者の疾病別有病率を示したものです。心臓病62.3%が第1位、筋・骨格58.7%が第2位、高血圧症53.1%が第3位です。上位3疾病は京都府と同一であり、3疾病いずれも有病率が高い状況にあります。なお、KDB定義では心臓病に高血圧症が含まれており、この点について留意する必要があります。

要介護(支援)認定者の疾病別有病状況(令和4年度) ※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

| 区分      | 井手町    | 順位    | 府       | 順位 | 国         | 順位 |
|---------|--------|-------|---------|----|-----------|----|
| 認定者数(人) | 549    |       | 168,944 |    | 6,880,137 |    |
| 糖尿病     | 実人数(人) | 148   | 40,644  |    | 1,712,613 |    |
|         | 有病率    | 26.3% | 23.5%   |    | 24.3%     |    |
| 高血圧症    | 実人数(人) | 292   | 87,660  |    | 3,744,672 |    |
|         | 有病率    | 53.1% | 50.8%   |    | 53.3%     |    |
| 脂質異常症   | 実人数(人) | 183   | 59,625  |    | 2,308,216 |    |
|         | 有病率    | 34.2% | 34.3%   |    | 32.6%     |    |
| 心臓病     | 実人数(人) | 337   | 100,468 |    | 4,224,628 |    |
|         | 有病率    | 62.3% | 58.4%   |    | 60.3%     |    |
| 脳疾患     | 実人数(人) | 119   | 34,874  |    | 1,568,292 |    |
|         | 有病率    | 22.3% | 20.6%   |    | 22.6%     |    |
| 悪性新生物   | 実人数(人) | 72    | 23,810  |    | 837,410   |    |
|         | 有病率    | 13.7% | 13.6%   |    | 11.8%     |    |
| 筋・骨格    | 実人数(人) | 322   | 93,691  |    | 3,748,372 |    |
|         | 有病率    | 58.7% | 54.3%   |    | 53.4%     |    |
| 精神      | 実人数(人) | 176   | 58,330  |    | 2,569,149 |    |
|         | 有病率    | 32.2% | 34.0%   |    | 36.8%     |    |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 要介護(支援)認定者の疾病別有病率(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 7. 死亡の状況

以下は、本町の令和元年度から令和4年度における、死亡の状況を年度別に示したものです。本町の令和4年度の標準化死亡比は、男性は103.4で京都府より高く、女性は97.0で京都府より低いです。令和元年度から男性は10.8ポイント、女性は13.0ポイント低くなっており、大幅に改善しています。

### (1) 年度・男女別 標準化死亡比

| 区分  | 男性    |       |       |       | 女性    |       |       |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|     | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 井手町 | 114.2 | 114.2 | 103.4 | 103.4 | 110.0 | 110.0 | 97.0  | 97.0  |
| 府   | 96.2  | 96.2  | 95.3  | 95.3  | 98.4  | 98.4  | 97.1  | 97.1  |
| 国   | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

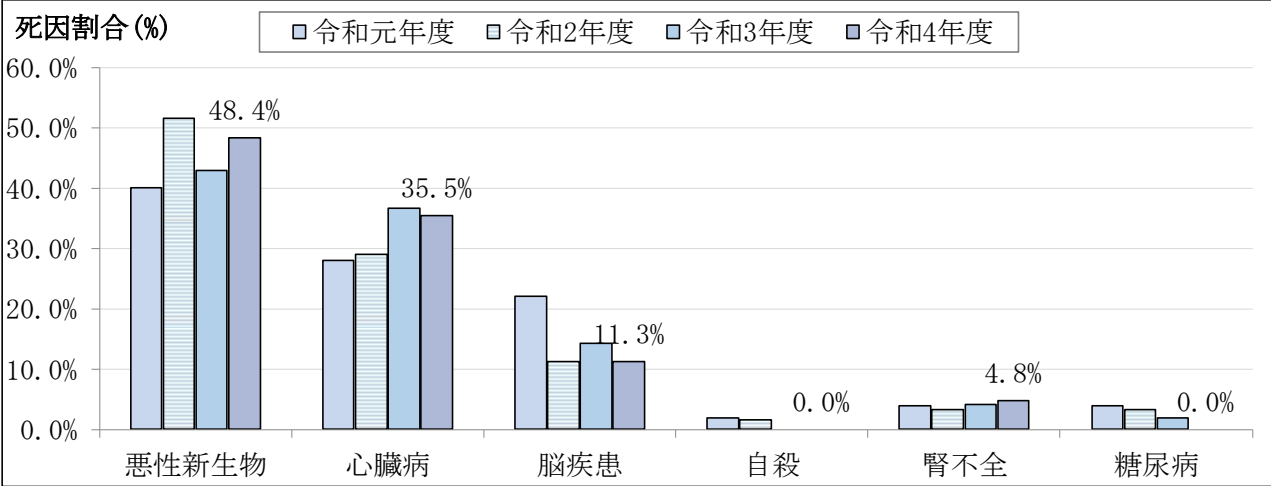
主たる死因の状況について、本町の令和4年度の主たる死因をみると、心臓病の割合が京都府よりも高くなっています。令和4年度を令和元年度と比較すると、心臓病を死因とする人数22人は令和元年度14人より8人増加しており、悪性新生物を死因とする人数30人は令和元年度20人より10人増加しています。心臓病の割合は令和3年度に京都府を上回っており、注意が必要です。

### 年度別 主たる死因の状況

| 疾病項目  | 井手町   |       |       |       |       |       |       |       | 府     |       |       |       | 国     |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 人数(人) |       |       |       | 割合(%) |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|       | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 悪性新生物 | 20    | 32    | 21    | 30    | 40.0% | 51.6% | 42.9% | 48.4% | 50.0% | 50.6% | 50.6% | 50.9% | 49.9% | 49.8% | 50.2% | 50.6% |
| 心臓病   | 14    | 18    | 18    | 22    | 28.0% | 29.0% | 36.7% | 35.5% | 30.0% | 29.2% | 29.6% | 29.5% | 27.4% | 27.8% | 27.7% | 27.5% |
| 脳疾患   | 11    | 7     | 7     | 7     | 22.0% | 11.3% | 14.3% | 11.3% | 13.2% | 13.3% | 12.7% | 12.2% | 14.7% | 14.4% | 14.2% | 13.8% |
| 自殺    | 1     | 1     | 0     | 0     | 2.0%  | 1.6%  | 0.0%  | 0.0%  | 2.4%  | 2.2%  | 2.1%  | 2.3%  | 2.7%  | 2.7%  | 2.6%  | 2.7%  |
| 腎不全   | 2     | 2     | 2     | 3     | 4.0%  | 3.2%  | 4.1%  | 4.8%  | 2.9%  | 3.2%  | 3.4%  | 3.6%  | 3.4%  | 3.5%  | 3.5%  | 3.6%  |
| 糖尿病   | 2     | 2     | 1     | 0     | 4.0%  | 3.2%  | 2.0%  | 0.0%  | 1.6%  | 1.5%  | 1.6%  | 1.5%  | 1.9%  | 1.9%  | 1.8%  | 1.9%  |
| 合計    | 50    | 62    | 49    | 62    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

### 年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

## 第3章 過去の取り組みの考察

### 1. 各事業の達成状況

以下は、第2期データヘルス計画に基づき実施した各事業についての達成状況を示したものです。

| 事業名              | 実施年度   | 事業目的                                                                                              | 実施内容                                                                                                                                                                    |
|------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特定健診未受診者対策事業     | H30～R5 | 目標値に向けて未受診者の把握と効果的な勧奨を実施することにより、特定健診受診率の向上を目的とする。                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診履歴から未受診者の把握</li> <li>・ 個別通知や勧奨ハガキによる受診勧奨町内医療機関等関係機関との連携体制の構築</li> </ul>                                                      |
| 特定保健指導事業         | H30～R5 | 高血圧症や糖尿病等の発生要因となるメタボリックシンドロームに着目した保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防を目的とする。                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3～6カ月間の継続した保健指導の実施必要時、医療機関への受診勧奨</li> </ul>                                                                                    |
| 防煙対策広報事業         | H30～R5 | がんの発症率に関連が深いたばこによる疾病予防や受動喫煙を防止するため、喫煙率の減少を図ることを目的とする。                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肺がん検診受診時に、禁煙指導パンフレット、禁煙外来の医療機関一覧表を渡す。</li> <li>・ 町広報にCOPDに関する記事を掲載する。</li> <li>・ 特定健診受診者で喫煙者に対する禁煙指導パンフレットの送付、受診勧奨。</li> </ul> |
| 糖尿病重症化予防対策       | H30～R5 | 特定健診結果で耐糖能が低下しているにもかかわらず、受診行動が取れていない方を適切に受診につなげる。また、「要指導者」に対して適切な指導を行うことにより発症予防、重症化予防を図ることを目的とする。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話、パンフレット送付で治療の必要性を説明、受診勧奨を行う。</li> </ul>                                                                                      |
| 慢性腎不全(CKD)発症予防対策 | H30～R5 | 特定健診対象者に対して慢性腎不全(CKD)について広報し慢性腎不全(CKD)予防の意識づけをして受診率向上を目的とする。                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健診案内を送付する時に慢性腎不全(CKD)に関するパンフレットを同封する。</li> <li>・ 未受診者対策についても同様の内容の資料等を送付する。</li> <li>・ 特定健診結果にて腎機能要医療者へ受診勧奨を行う。</li> </ul>   |
| 二十歳からの健康づくり事業    | H30～R5 | 健診受診の機会が少ない若い世代に受診機会を提供することにより、生活習慣病予防の意識づけを行い、若い世代からの健康づくりを支援することを目的とする。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「二十歳からの健診」として特定健診と同時期、同内容にて実施（個別方式）</li> </ul>                                                                                 |

5:目標達成  
4:改善している  
3:横ばい  
2:悪化している  
1:評価できない

| 評価指標<br>(上段：アウトプット、下段：アウトカム)   | 計画策定時実績<br>2016年度(H28) | 目標値<br>2023年度(R5)    | 達成状況<br>2022年度(R4)  | 評価 |
|--------------------------------|------------------------|----------------------|---------------------|----|
| 未受診者への受診勧奨率                    | 100%                   | 100%                 | 100%                | 3  |
| 特定健診受診率向上                      | 44.1%                  | 60.0%                | 44.2%               |    |
| 特定保健指導実施率                      | 18.8%                  | 60.0%                | 20.3%               | 2  |
| 特定保健指導による指導対象数減少率              | 25.0%                  | 25.0%                | 0.0%                |    |
| 肺がん検診受診者への広報率                  | 100%                   | 100%                 | 100%                | 4  |
| 男女ともに喫煙率の減少                    | 男性：29.3%<br>女性：13.2%   | 男性：24.0%<br>女性：10.0% | 男性：28.3%<br>女性：9.1% |    |
| 対象者への介入率（郵送、電話、訪問等）            | 100%                   | 100%                 | 100%                | 4  |
| 糖尿病有所見率                        | 59.9%                  | 55.0%                | 52.8%               |    |
| 健診案内時、健診未受診者への案内時のCKDパンフレット送付率 | 100%                   | 100%                 | —                   | 3  |
| 特定健診受診率向上                      | 44.1%                  | 60.0%                | 44.2%               |    |
| 健診受診を契機に生活習慣病予防の意識づけを促す送付率     | 100%                   | 100%                 | 100%                | 2  |
| 健診受診率向上                        | 5.2%                   | 7.0%                 | 3.7%                |    |

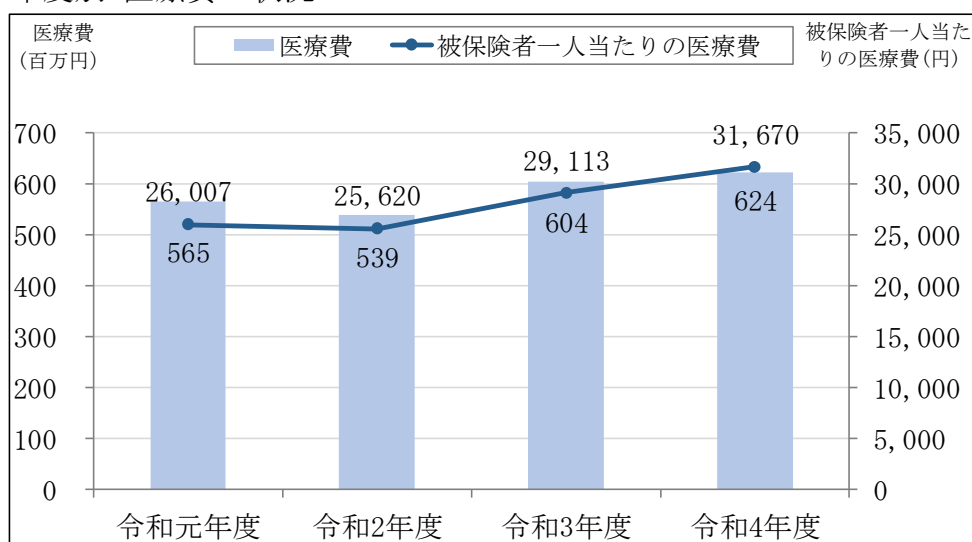
## 第4章 健康・医療情報等の分析

### 1. 医療費の基礎集計

#### (1) 医療費の状況

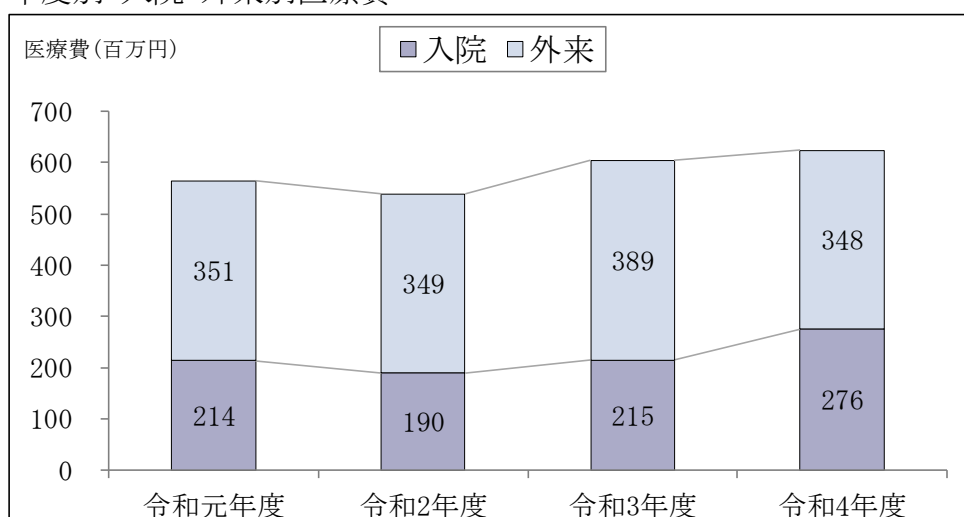
以下は、本町の医療費の状況を示したものです。

年度別 医療費の状況



出典: 国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」  
被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

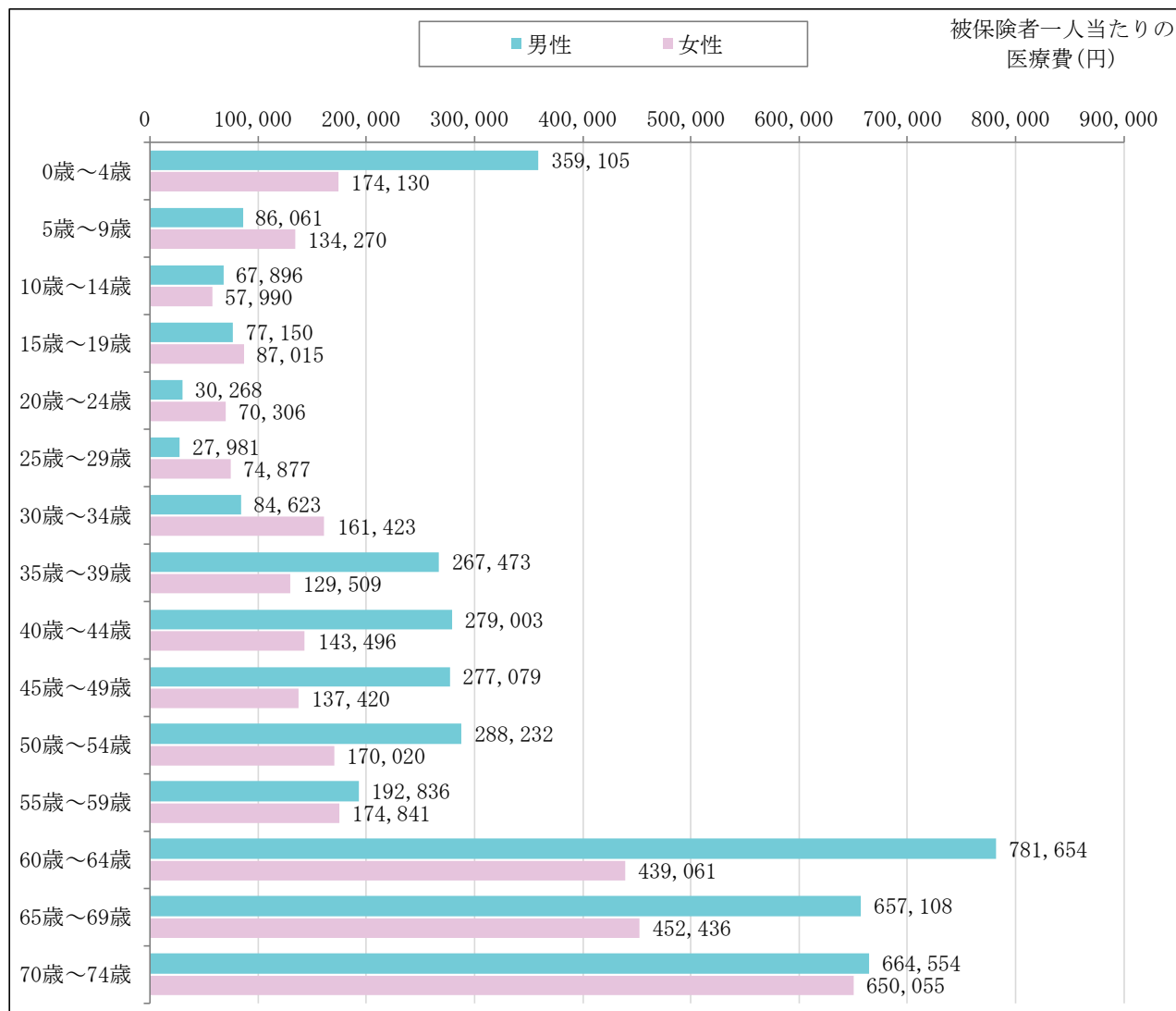
年度別 入院・外来別医療費



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

以下は、令和4年度における、本町の被保険者一人当たりの医療費を男女年齢階層別に示したものです。

# 男女年齢階層別 被保険者一人当たりの医療費(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(大分類)」

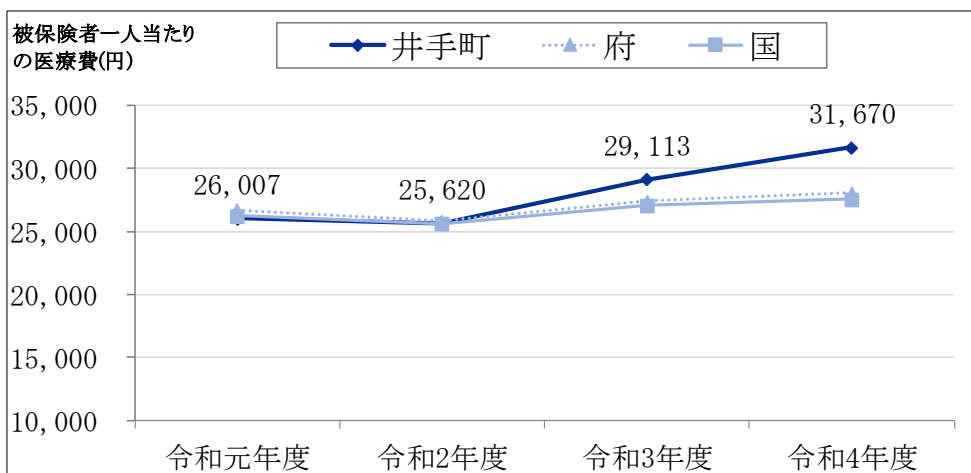
以下は、年度別の被保険者一人当たりの医療費を示したものです。  
 本町の医療費は増加傾向にあり、府・国より増加傾向が大きくなっています。

年度別 被保険者一人当たりの医療費 単位：円

| 年度    | 井手町    | 府      | 国      |
|-------|--------|--------|--------|
| 令和元年度 | 26,007 | 26,673 | 26,225 |
| 令和2年度 | 25,620 | 25,803 | 25,629 |
| 令和3年度 | 29,113 | 27,372 | 27,039 |
| 令和4年度 | 31,670 | 28,043 | 27,570 |

出典：国保データベース（KDB）システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」  
 被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

年度別 被保険者一人当たりの医療費



出典：国保データベース（KDB）システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」  
 被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

## 2. 高額レセプトに係る分析

### (1) 高額レセプトの件数及び割合

令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下のとおり集計しました。高額レセプトは229件発生しており、レセプト件数全体の1.1%を占めています。高額レセプトの医療費は2億5,914万円となり、医療費全体の42.6%を占めています。

#### 高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

|     |                         | 令和4年4月     | 令和4年5月     | 令和4年6月     | 令和4年7月     | 令和4年8月     | 令和4年9月     | 令和4年10月    |
|-----|-------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| A   | レセプト件数(件)               | 1,782      | 1,765      | 1,834      | 1,858      | 1,852      | 1,683      | 1,823      |
| B   | 高額レセプト件数(件)             | 28         | 21         | 22         | 25         | 28         | 21         | 15         |
| B/A | 総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%) | 1.6%       | 1.2%       | 1.2%       | 1.3%       | 1.5%       | 1.2%       | 0.8%       |
| C   | 医療費全体(円) ※              | 62,434,340 | 62,441,190 | 52,544,380 | 54,917,590 | 65,435,810 | 47,533,350 | 41,013,540 |
| D   | 高額レセプトの医療費(円) ※         | 33,154,630 | 30,194,170 | 23,544,930 | 27,024,370 | 32,682,420 | 20,690,510 | 11,862,550 |
| E   | その他レセプトの医療費(円) ※        | 29,279,710 | 32,247,020 | 28,999,450 | 27,893,220 | 32,753,390 | 26,842,840 | 29,150,990 |
| D/C | 総医療費に占める高額レセプトの割合(%)    | 53.1%      | 48.4%      | 44.8%      | 49.2%      | 49.9%      | 43.5%      | 28.9%      |

|     |                         | 令和4年11月    | 令和4年12月    | 令和5年1月     | 令和5年2月     | 令和5年3月     | 12カ月平均     | 12カ月合計      |
|-----|-------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|
| A   | レセプト件数(件)               | 1,781      | 1,764      | 1,658      | 1,676      | 1,797      | 1,773      | 21,273      |
| B   | 高額レセプト件数(件)             | 12         | 16         | 15         | 12         | 14         | 19         | 229         |
| B/A | 総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%) | 0.7%       | 0.9%       | 0.9%       | 0.7%       | 0.8%       | 1.1%       |             |
| C   | 医療費全体(円) ※              | 45,822,730 | 46,369,160 | 43,052,180 | 42,552,170 | 44,664,700 | 50,731,762 | 608,781,140 |
| D   | 高額レセプトの医療費(円) ※         | 14,840,030 | 18,103,650 | 15,819,280 | 14,747,420 | 16,475,620 | 21,594,965 | 259,139,580 |
| E   | その他レセプトの医療費(円) ※        | 30,982,700 | 28,265,510 | 27,232,900 | 27,804,750 | 28,189,080 | 29,136,797 | 349,641,560 |
| D/C | 総医療費に占める高額レセプトの割合(%)    | 32.4%      | 39.0%      | 36.7%      | 34.7%      | 36.9%      | 42.6%      |             |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。  
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

## (2) 高額レセプト発生患者の疾病傾向

以下は、令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)の高額レセプト発生患者の疾病傾向を上位10位までの患者数順に示したものです。高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類毎に分類した結果、高額レセプト発生患者数が多い疾病分類は「その他の悪性新生物＜腫瘍＞」「虚血性心疾患」「腎不全」等となっています。

### 高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

| 順位 | 疾病分類（中分類） |                     | 主要傷病名 ※<br>(上位3疾病まで記載)        | 患者数<br>(人) ※ | 医療費（円） ※   |            |            | 患者一人当たりの<br>医療費（円） ※ |
|----|-----------|---------------------|-------------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------------|
|    |           |                     |                               |              | 入院         | 入院外        | 合計         |                      |
| 1  | 0210      | その他の悪性新生物＜腫瘍＞       | 多発性骨髄腫，去勢抵抗性前立腺癌，胸部中部食道癌      | 10           | 23,125,730 | 15,097,290 | 38,223,020 | 3,822,302            |
| 2  | 0902      | 虚血性心疾患              | 労作性狭心症，不安定狭心症，乳頭筋断裂・急性心筋梗塞に合併 | 8            | 20,092,740 | 2,744,090  | 22,836,830 | 2,854,604            |
| 2  | 1402      | 腎不全                 | 末期腎不全，慢性腎不全，慢性腎臓病ステージG 4      | 8            | 27,461,140 | 31,991,930 | 59,453,070 | 7,431,634            |
| 4  | 1113      | その他の消化器系の疾患         | 腹壁瘢痕ヘルニア，非閉塞性腸間膜虚血，絞扼性イレウス    | 6            | 12,622,040 | 1,765,850  | 14,387,890 | 2,397,982            |
| 5  | 0205      | 気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ | 下葉肺癌，中葉小細胞肺癌，下葉肺腺癌            | 5            | 10,491,950 | 6,788,660  | 17,280,610 | 3,456,122            |
| 5  | 0903      | その他の心疾患             | 持続性心房細動，慢性心房細動，うっ血性心不全        | 5            | 13,517,280 | 5,608,110  | 19,125,390 | 3,825,078            |
| 5  | 0906      | 脳梗塞                 | 心原性脳塞栓症，ラクナ梗塞，アテローム血栓性脳梗塞     | 5            | 8,179,870  | 946,050    | 9,125,920  | 1,825,184            |
| 5  | 2220      | その他の特殊目的用コード        | COVID-19                      | 5            | 13,858,340 | 2,823,220  | 16,681,560 | 3,336,312            |
| 9  | 1901      | 骨折                  | 大腿骨頸部骨折，大腿骨転子部骨折，足関節内果骨折      | 4            | 14,034,190 | 1,862,890  | 15,897,080 | 3,974,270            |
| 10 | 0504      | 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）   | うつ病                           | 3            | 4,427,500  | 895,330    | 5,322,830  | 1,774,277            |
| 10 | 1310      | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患   | 皮膚筋炎，廃用症候群，殿部壊死性筋膜炎           | 3            | 12,413,100 | 733,720    | 13,146,820 | 4,382,273            |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

### 3. 疾病別医療費に係る分析

#### (1) 大分類による疾病別医療費統計

令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出しました。「循環器系の疾患」が医療費合計の17.0%、「新生物<腫瘍>」は医療費合計の15.7%と高い割合を占めています。

大分類による疾病別医療費統計 ※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

| 疾病分類(大分類)                               | A           |         |    | B        |    | C         |    | A/C             |    |
|-----------------------------------------|-------------|---------|----|----------|----|-----------|----|-----------------|----|
|                                         | 医療費(円) ※    | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人当たりの医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症                            | 13,304,238  | 2.2%    | 13 | 1,594    | 13 | 421       | 10 | 31,602          | 17 |
| II. 新生物<腫瘍>                             | 95,215,255  | 15.7%   | 2  | 1,675    | 12 | 397       | 11 | 239,837         | 1  |
| III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害               | 9,350,393   | 1.5%    | 16 | 703      | 17 | 150       | 16 | 62,336          | 11 |
| IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 53,670,173  | 8.8%    | 5  | 7,618    | 2  | 708       | 4  | 75,805          | 9  |
| V. 精神及び行動の障害                            | 20,963,344  | 3.4%    | 10 | 2,129    | 11 | 186       | 15 | 112,706         | 5  |
| VI. 神経系の疾患                              | 31,223,561  | 5.1%    | 7  | 3,920    | 6  | 387       | 12 | 80,681          | 7  |
| VII. 眼及び付属器の疾患                          | 18,947,732  | 3.1%    | 12 | 2,186    | 10 | 522       | 6  | 36,298          | 15 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患                        | 1,976,293   | 0.3%    | 19 | 411      | 18 | 109       | 17 | 18,131          | 22 |
| IX. 循環器系の疾患                             | 103,553,170 | 17.0%   | 1  | 8,290    | 1  | 720       | 3  | 143,824         | 4  |
| X. 呼吸器系の疾患                              | 26,867,855  | 4.4%    | 8  | 3,923    | 5  | 744       | 1  | 36,113          | 16 |
| X I. 消化器系の疾患 ※                          | 41,239,009  | 6.8%    | 6  | 6,316    | 3  | 722       | 2  | 57,118          | 12 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患                       | 9,681,102   | 1.6%    | 14 | 2,475    | 8  | 521       | 7  | 18,582          | 21 |
| X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患                    | 53,948,429  | 8.9%    | 4  | 5,806    | 4  | 691       | 5  | 78,073          | 8  |
| X IV. 腎尿路生殖器系の疾患                        | 68,349,801  | 11.2%   | 3  | 2,224    | 9  | 329       | 13 | 207,750         | 3  |
| X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※                      | 2,429,369   | 0.4%    | 17 | 33       | 20 | 11        | 20 | 220,852         | 2  |
| X VI. 周産期に発生した病態 ※                      | 327,738     | 0.1%    | 22 | 9        | 22 | 7         | 21 | 46,820          | 13 |
| X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常                   | 905,094     | 0.1%    | 20 | 99       | 19 | 37        | 19 | 24,462          | 18 |
| X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 9,383,124   | 1.5%    | 15 | 2,537    | 7  | 504       | 8  | 18,617          | 20 |
| X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響                  | 23,312,717  | 3.8%    | 9  | 1,164    | 15 | 315       | 14 | 74,009          | 10 |
| X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用         | 2,114,944   | 0.3%    | 18 | 761      | 16 | 108       | 18 | 19,583          | 19 |
| X X II. 特殊目的用コード                        | 20,312,208  | 3.3%    | 11 | 1,197    | 14 | 496       | 9  | 40,952          | 14 |
| 分類外                                     | 621,891     | 0.1%    | 21 | 23       | 21 | 6         | 22 | 103,649         | 6  |
| 合計                                      | 607,697,440 |         |    | 21,168   |    | 1,508     |    | 402,982         |    |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。  
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。  
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。  
※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。  
※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。  
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。  
※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。  
※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

## (2) 中分類による疾病別医療費統計

以下は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病分類表における中分類単位で集計し、示したものです。

### 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | 疾病分類 (中分類)             | 医療費(円) ※   | 構成比(%)<br>(医療費総計全体に<br>対して占める割合) | 患者一人当たりの<br>医療費(円) |
|----|------------------------|------------|----------------------------------|--------------------|
| 1  | 1402 腎不全               | 53,590,798 | 8.8%                             | 992,422            |
| 2  | 0210 その他の悪性新生物<腫瘍>     | 38,916,134 | 6.4%                             | 203,749            |
| 3  | 0903 その他の心疾患           | 32,208,487 | 5.3%                             | 130,399            |
| 4  | 1113 その他の消化器系の疾患       | 28,892,061 | 4.8%                             | 59,571             |
| 5  | 0402 糖尿病               | 25,825,305 | 4.2%                             | 53,029             |
| 6  | 0902 虚血性心疾患            | 24,890,809 | 4.1%                             | 148,160            |
| 7  | 2220 その他の特殊目的用コード      | 20,312,208 | 3.3%                             | 40,952             |
| 8  | 0901 高血圧性疾患            | 19,541,178 | 3.2%                             | 34,464             |
| 9  | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 | 18,010,778 | 3.0%                             | 48,942             |
| 10 | 0403 脂質異常症             | 17,733,522 | 2.9%                             | 43,358             |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合  
集計できない。そのため他統計と一致しない。

### 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | 疾病分類 (中分類)                           | 医療費(円)     | 患者数(人) ※ | 構成比(%)<br>(患者数全体に<br>対して占める割合) | 患者一人当たりの<br>医療費(円) |
|----|--------------------------------------|------------|----------|--------------------------------|--------------------|
| 1  | 0901 高血圧性疾患                          | 19,541,178 | 567      | 37.6%                          | 34,464             |
| 2  | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 9,383,124  | 504      | 33.4%                          | 18,617             |
| 3  | 2220 その他の特殊目的用コード                    | 20,312,208 | 496      | 32.9%                          | 40,952             |
| 4  | 0402 糖尿病                             | 25,825,305 | 487      | 32.3%                          | 53,029             |
| 5  | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 28,892,061 | 485      | 32.2%                          | 59,571             |
| 6  | 0403 脂質異常症                           | 17,733,522 | 409      | 27.1%                          | 43,358             |
| 7  | 1003 その他の急性上気道感染症                    | 3,167,634  | 392      | 26.0%                          | 8,081              |
| 8  | 1202 皮膚炎及び湿疹                         | 5,087,697  | 373      | 24.7%                          | 13,640             |
| 9  | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患               | 18,010,778 | 368      | 24.4%                          | 48,942             |
| 10 | 0703 屈折及び調節の障害                       | 1,342,819  | 362      | 24.0%                          | 3,709              |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

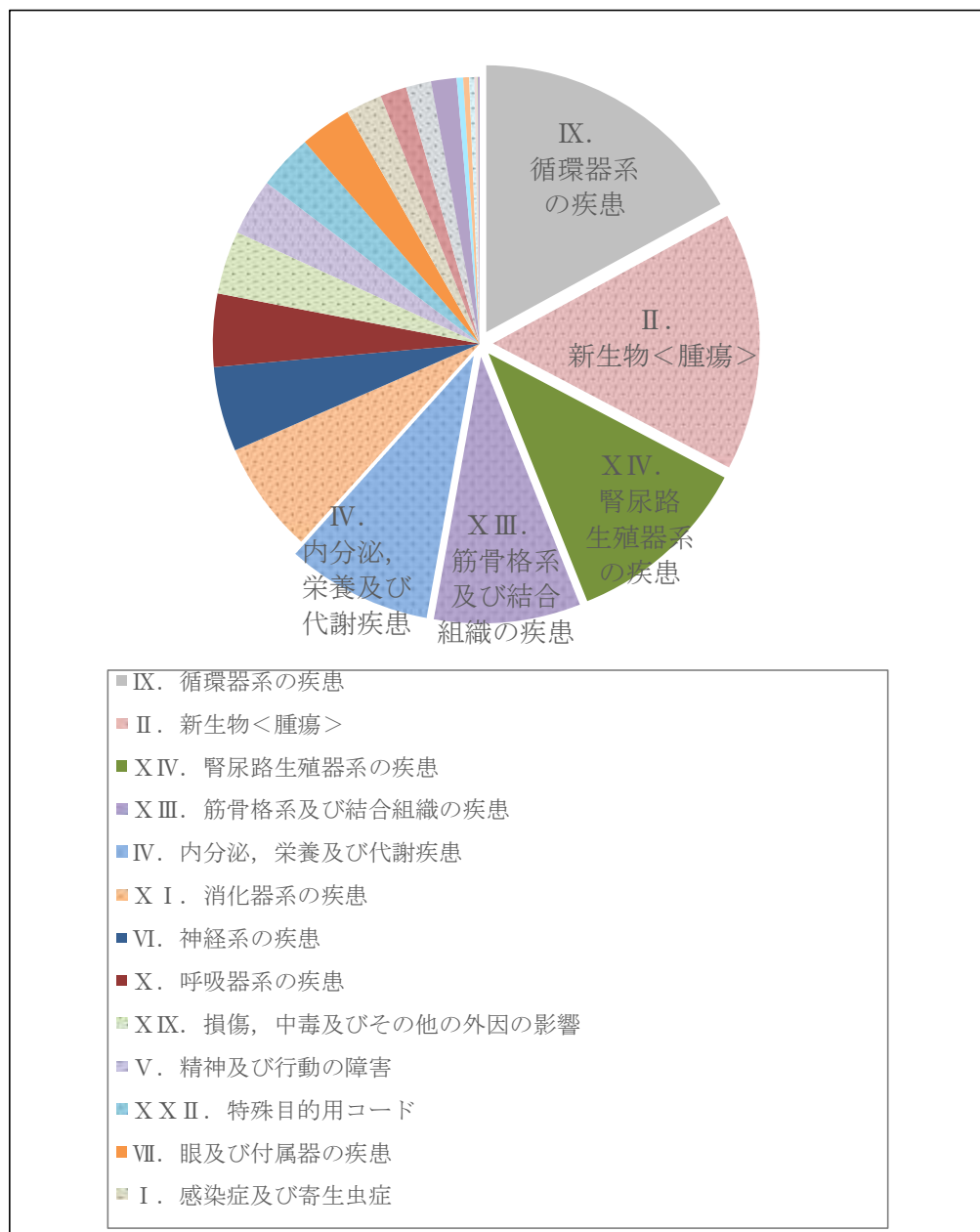
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

疾病項目別医療費割合は、「循環器系の疾患」「新生物＜腫瘍＞」「腎尿路生殖器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「内分泌，栄養及び代謝疾患」の医療費で高い割合を占めています。

#### 疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

## 4. 生活習慣病に係る医療費等の状況

### (1) 生活習慣病と生活習慣病以外の医療費

以下は、令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)のレセプトより、疾病分類表における中分類単位で生活習慣病と生活習慣病以外の医療費を集計したものです。ここでは、生活習慣病の基礎疾患(糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患)及び生活習慣病に関係する重症化疾患を生活習慣病とし集計しました。生活習慣病の医療費は1億6,066万円で、医療費全体の26.4%を占めています。

#### 生活習慣病と生活習慣病以外の医療費

|         | 入院(円)       | 構成比(%) | 入院外(円)      | 構成比(%) | 合計(円)       | 構成比(%) |
|---------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| 生活習慣病   | 47,861,544  | 18.4%  | 112,803,294 | 32.4%  | 160,664,838 | 26.4%  |
| 生活習慣病以外 | 211,608,846 | 81.6%  | 235,423,756 | 67.6%  | 447,032,602 | 73.6%  |
| 合計(円)   | 259,470,390 |        | 348,227,050 |        | 607,697,440 |        |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

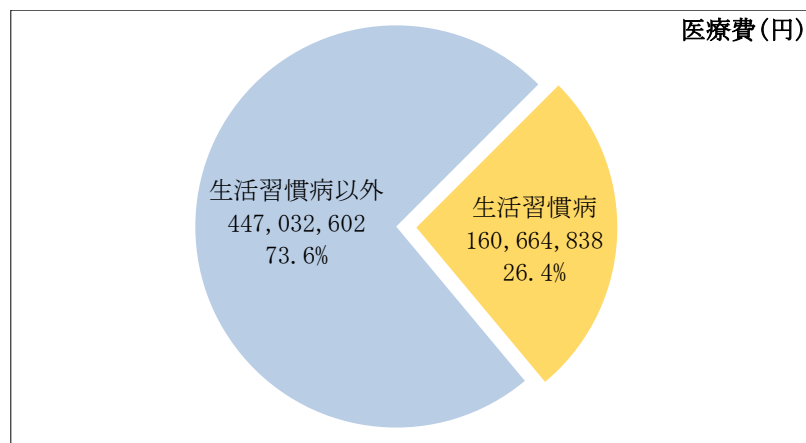
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第4版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

#### 医療費全体に占める生活習慣病医療費の割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第4版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

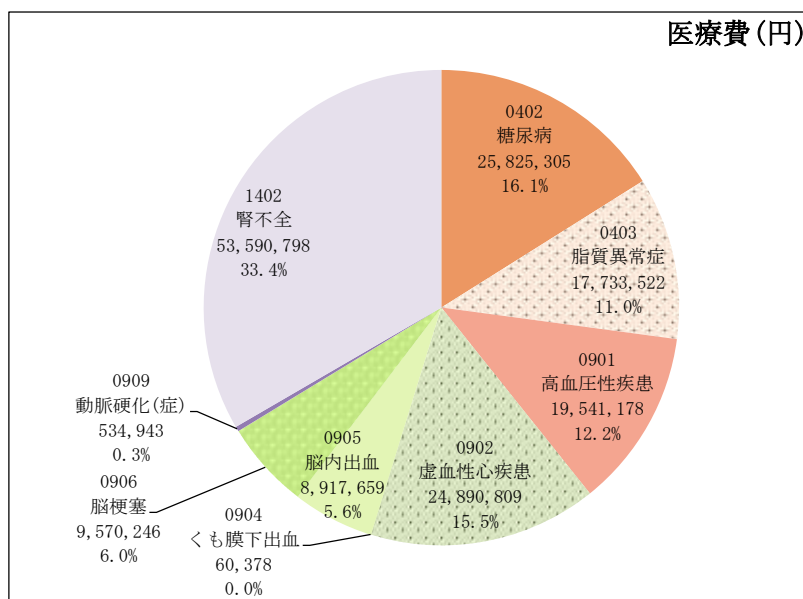
## (2) 生活習慣病疾病別医療費等の状況

以下は、令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)における、生活習慣病疾病別の医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、有病率を示したものです。

### 生活習慣病疾病別 医療費統計

| 疾病分類(中分類)     | 医療費(円)      | 構成比(%) | 順位 | 患者数(人) | 有病率(%) ※ | 順位 | 患者一人当たりの医療費(円) | 順位 |
|---------------|-------------|--------|----|--------|----------|----|----------------|----|
| 0402 糖尿病      | 25,825,305  | 16.1%  | 2  | 487    | 25.8%    | 2  | 53,029         | 5  |
| 0403 脂質異常症    | 17,733,522  | 11.0%  | 5  | 409    | 21.7%    | 3  | 43,358         | 6  |
| 0901 高血圧性疾患   | 19,541,178  | 12.2%  | 4  | 567    | 30.0%    | 1  | 34,464         | 7  |
| 0902 虚血性心疾患   | 24,890,809  | 15.5%  | 3  | 168    | 8.9%     | 4  | 148,160        | 4  |
| 0904 くも膜下出血   | 60,378      | 0.0%   | 9  | 5      | 0.3%     | 9  | 12,076         | 8  |
| 0905 脳内出血     | 8,917,659   | 5.6%   | 7  | 21     | 1.1%     | 8  | 424,650        | 2  |
| 0906 脳梗塞      | 9,570,246   | 6.0%   | 6  | 64     | 3.4%     | 5  | 149,535        | 3  |
| 0907 脳動脈硬化(症) | 0           | 0.0%   | 10 | 0      | 0.0%     | 10 | 0              | 10 |
| 0909 動脈硬化(症)  | 534,943     | 0.3%   | 8  | 52     | 2.8%     | 7  | 10,287         | 9  |
| 1402 腎不全      | 53,590,798  | 33.4%  | 1  | 54     | 2.9%     | 6  | 992,422        | 1  |
| 合計            | 160,664,838 |        |    | 838    | 44.4%    |    | 191,724        |    |

### 生活習慣病疾病別 医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

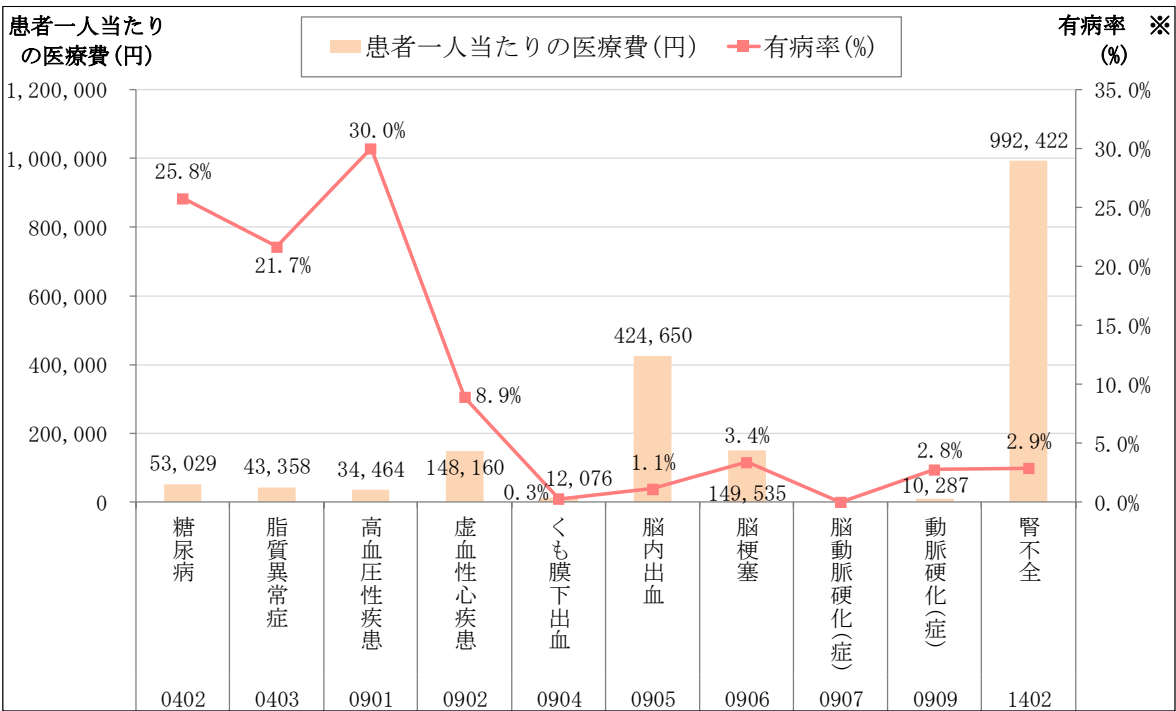
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※有病率…被保険者数に占める患者数の割合。

生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第4版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

生活習慣病疾病別 患者一人当たりの医療費と有病率



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※有病率…被保険者数に占める患者数の割合。

生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第4版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

## 5. 糖尿病性腎症重症化予防に係る分析

国は、健康日本21(第二次)において、糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少等を数値目標として掲げ、全国的な取り組みの強化を進めています。生活習慣を起因とした糖尿病性腎症患者に対し、生活習慣の改善を促し重症化を予防することで人工透析への移行を防止し、患者のQOLの維持及び医療費の適正化を図ることが本事業の目的です。

### (1) 人工透析患者の実態

人工透析患者の分析結果を以下に示します。「透析」は傷病名ではないため、「透析」に当たる診療行為が行われている患者を特定し、集計しました。

分析の結果、起因が明らかとなった患者のうち、66.7%が生活習慣を起因とするものであり、66.7%がⅡ型糖尿病を起因として透析となる、糖尿病性腎症であることが分かりました。

対象レセプト期間内で「透析」に関する診療行為が行われている患者数

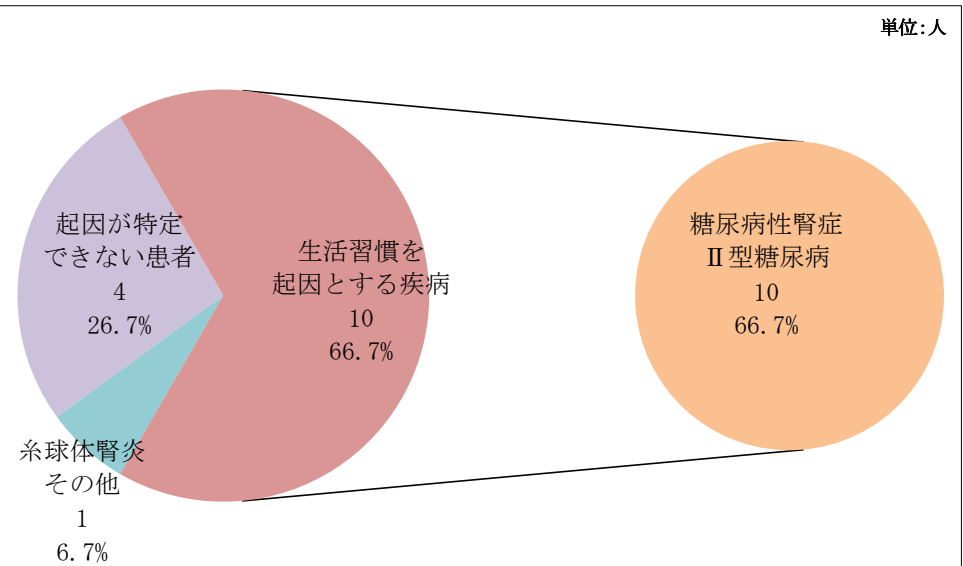
| 透析療法の種類    | 透析患者数<br>(人) |
|------------|--------------|
| 血液透析のみ     | 15           |
| 腹膜透析のみ     | 0            |
| 血液透析及び腹膜透析 | 0            |
| 透析患者合計     | 15           |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12ヵ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「血液透析」もしくは「腹膜透析」の診療行為がある患者を対象に集計。現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。

### 透析患者の起因



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12ヵ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「血液透析」もしくは「腹膜透析」の診療行為がある患者を対象に集計。現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。

※割合…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## (2)透析患者の状況

令和4年度における被保険者に占める透析患者の割合は0.69%で京都府0.30%より大幅に高いです。

### 透析患者数及び被保険者に占める透析患者の割合(令和4年度)

| 区分  | 被保険者数(人)   | 透析患者数(人) | 被保険者に占める透析患者の割合(%) |
|-----|------------|----------|--------------------|
| 井手町 | 1,601      | 11       | 0.69%              |
| 府   | 561,772    | 1,700    | 0.30%              |
| 国   | 27,488,882 | 89,397   | 0.33%              |

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

令和4年度における本町の年度別の透析患者数は11人で、令和元年度より1人減少しています。ただし、令和4年度は被保険者に占める透析患者の割合が0.69%であり、主たる死因の状況(18頁)でも腎不全の割合が高くなっているため、今後、新規透析患者を発生させないように、重症化予防保健事業が重要となります。

### 年度別 透析患者数及び医療費

| 年度    | 透析患者数(人) | 透析医療費(円)<br>※ | 患者一人当たりの<br>透析医療費(円) |
|-------|----------|---------------|----------------------|
| 令和元年度 | 12       | 78,307,490    | 6,525,624            |
| 令和2年度 | 14       | 78,461,510    | 5,604,394            |
| 令和3年度 | 15       | 78,048,520    | 5,203,235            |
| 令和4年度 | 11       | 84,290,390    | 7,662,763            |

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

※透析医療費…人工透析を行っているレセプトの総点数を医療費換算したもの。

以下は、被保険者に占める透析患者割合を男女年齢階層別に示したものです。

男女年齢階層別 被保険者に占める透析患者割合

| 年齢階層    | 男女合計         |              |                       | 男性           |              |                       | 女性           |              |                       |
|---------|--------------|--------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|
|         | 被保険者数<br>(人) | 透析患者数<br>(人) | 被保険者に占める<br>透析患者割合(%) | 被保険者数<br>(人) | 透析患者数<br>(人) | 被保険者に占める<br>透析患者割合(%) | 被保険者数<br>(人) | 透析患者数<br>(人) | 被保険者に占める<br>透析患者割合(%) |
| 0歳～4歳   | 35           | 0            | 0.00%                 | 17           | 0            | 0.00%                 | 18           | 0            | 0.00%                 |
| 5歳～9歳   | 37           | 0            | 0.00%                 | 19           | 0            | 0.00%                 | 18           | 0            | 0.00%                 |
| 10歳～14歳 | 42           | 0            | 0.00%                 | 25           | 0            | 0.00%                 | 17           | 0            | 0.00%                 |
| 15歳～19歳 | 56           | 0            | 0.00%                 | 29           | 0            | 0.00%                 | 27           | 0            | 0.00%                 |
| 20歳～24歳 | 58           | 0            | 0.00%                 | 28           | 0            | 0.00%                 | 30           | 0            | 0.00%                 |
| 25歳～29歳 | 48           | 0            | 0.00%                 | 27           | 0            | 0.00%                 | 21           | 0            | 0.00%                 |
| 30歳～34歳 | 63           | 0            | 0.00%                 | 35           | 0            | 0.00%                 | 28           | 0            | 0.00%                 |
| 35歳～39歳 | 72           | 0            | 0.00%                 | 33           | 0            | 0.00%                 | 39           | 0            | 0.00%                 |
| 40歳～44歳 | 98           | 1            | 1.02%                 | 58           | 1            | 1.72%                 | 40           | 0            | 0.00%                 |
| 45歳～49歳 | 91           | 0            | 0.00%                 | 53           | 0            | 0.00%                 | 38           | 0            | 0.00%                 |
| 50歳～54歳 | 100          | 0            | 0.00%                 | 60           | 0            | 0.00%                 | 40           | 0            | 0.00%                 |
| 55歳～59歳 | 101          | 1            | 0.99%                 | 46           | 0            | 0.00%                 | 55           | 1            | 1.82%                 |
| 60歳～64歳 | 130          | 4            | 3.08%                 | 54           | 3            | 5.56%                 | 76           | 1            | 1.32%                 |
| 65歳～69歳 | 299          | 3            | 1.00%                 | 133          | 2            | 1.50%                 | 166          | 1            | 0.60%                 |
| 70歳～74歳 | 450          | 4            | 0.89%                 | 190          | 2            | 1.05%                 | 260          | 2            | 0.77%                 |
| 全体      | 1,680        | 13           | 0.77%                 | 807          | 8            | 0.99%                 | 873          | 5            | 0.57%                 |

出典:国保データベース(KDB)システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

以下は、透析患者のレセプトデータから、併存している疾患の状況を示したものです。

透析のレセプト分析

| 年齢階層    | 被保険者数<br>(人) | レセプト件数<br>(件) | 人工透析  |       | 糖尿病   |        | インスリン療法 |       | 糖尿病性腎症 |       | 糖尿病性網膜症 |       |      |
|---------|--------------|---------------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|--------|-------|---------|-------|------|
|         |              |               | 人数(人) | 割合(%) | 人数(人) | 割合(%)  | 人数(人)   | 割合(%) | 人数(人)  | 割合(%) | 人数(人)   | 割合(%) |      |
|         | A            | B             | C     | C/A   | D     | D/C    | E       | E/C   | F      | F/C   | G       | G/C   |      |
| 20歳代以下  | 276          | 130           | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%   | 0       | 0.0%  | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 30歳代    | 135          | 47            | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%   | 0       | 0.0%  | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 40歳代    | 189          | 62            | 1     | 0.5%  | 0     | 0.0%   | 0       | 0.0%  | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 50歳代    | 201          | 99            | 1     | 0.5%  | 1     | 100.0% | 0       | 0.0%  | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 60歳～64歳 | 130          | 104           | 4     | 3.1%  | 3     | 75.0%  | 0       | 0.0%  | 1      | 25.0% | 1       | 25.0% |      |
| 65歳～69歳 | 299          | 242           | 3     | 1.0%  | 0     | 0.0%   | 0       | 0.0%  | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 70歳～74歳 | 450          | 447           | 4     | 0.9%  | 3     | 75.0%  | 2       | 50.0% | 0      | 0.0%  | 0       | 0.0%  |      |
| 全体      | 1,680        | 1,131         | 13    | 0.8%  | 7     | 53.8%  | 2       | 15.4% | 1      | 7.7%  | 1       | 7.7%  |      |
| 再掲      | 40歳～74歳      | 1,269         | 954   | 13    | 1.0%  | 7      | 53.8%   | 2     | 15.4%  | 1     | 7.7%    | 1     | 7.7% |
|         | 65歳～74歳      | 749           | 689   | 7     | 0.9%  | 3      | 42.9%   | 2     | 28.6%  | 0     | 0.0%    | 0     | 0.0% |

| 年齢階層    | 糖尿病性神経障害 |       | 高血圧症  |        | 高尿酸血症 |        | 脂質異常症 |       | 脳血管疾患 |       | 虚血性心疾患 |        |
|---------|----------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
|         | 人数(人)    | 割合(%) | 人数(人) | 割合(%)  | 人数(人) | 割合(%)  | 人数(人) | 割合(%) | 人数(人) | 割合(%) | 人数(人)  | 割合(%)  |
|         | H        | H/C   | I     | I/C    | J     | J/C    | K     | K/C   | L     | L/C   | M      | M/C    |
| 20歳代以下  | 0        | 0.0%  | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%  | 0      | 0.0%   |
| 30歳代    | 0        | 0.0%  | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%   | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%  | 0      | 0.0%   |
| 40歳代    | 0        | 0.0%  | 0     | 0.0%   | 1     | 100.0% | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%  | 1      | 100.0% |
| 50歳代    | 0        | 0.0%  | 1     | 100.0% | 1     | 100.0% | 0     | 0.0%  | 0     | 0.0%  | 0      | 0.0%   |
| 60歳～64歳 | 0        | 0.0%  | 3     | 75.0%  | 3     | 75.0%  | 2     | 50.0% | 0     | 0.0%  | 2      | 50.0%  |
| 65歳～69歳 | 0        | 0.0%  | 2     | 66.7%  | 1     | 33.3%  | 2     | 66.7% | 1     | 33.3% | 1      | 33.3%  |
| 70歳～74歳 | 0        | 0.0%  | 4     | 100.0% | 3     | 75.0%  | 2     | 50.0% | 1     | 25.0% | 2      | 50.0%  |
| 全体      | 0        | 0.0%  | 10    | 76.9%  | 9     | 69.2%  | 6     | 46.2% | 2     | 15.4% | 6      | 46.2%  |
| 再掲      | 40歳～74歳  | 0     | 10    | 76.9%  | 9     | 69.2%  | 6     | 46.2% | 2     | 15.4% | 6      | 46.2%  |
|         | 65歳～74歳  | 0     | 6     | 85.7%  | 4     | 57.1%  | 4     | 57.1% | 2     | 28.6% | 3      | 42.9%  |

出典:国保データベース(KDB)システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

## 6. 健康診査結果分析

### (1) メタボリックシンドローム該当状況

令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況は以下のとおりである。基準該当は23.2%、予備群該当は11.1%である。

#### メタボリックシンドローム該当状況

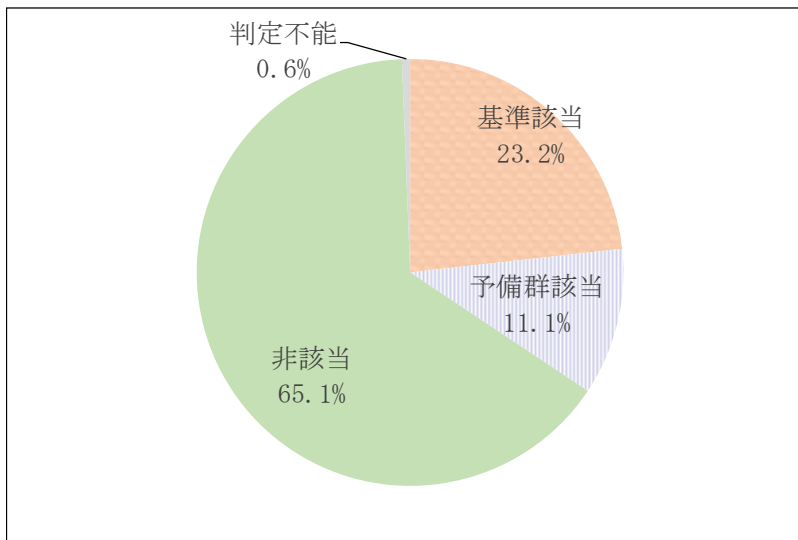
|         | 健診受診者数 | 基準該当  | 予備群該当 | 非該当   | 判定不能 |
|---------|--------|-------|-------|-------|------|
| 該当者数(人) | 495    | 115   | 55    | 322   | 3    |
| 割合(%) ※ | -      | 23.2% | 11.1% | 65.1% | 0.6% |

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

#### メタボリックシンドローム該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

#### ※メタボリックシンドローム判定基準

| 腹囲         | 追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧) | 該当状況               |
|------------|---------------------|--------------------|
| ≥85cm (男性) | 2つ以上該当              | メタボリックシンドローム基準該当者  |
| ≥90cm (女性) | 1つ該当                | メタボリックシンドローム予備群該当者 |

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

令和2年度から令和4年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。令和4年度基準該当23.2%は令和2年度23.6%より0.4ポイント減少しており、令和4年度予備群該当11.1%は令和2年度13.7%より2.6ポイント減少している。

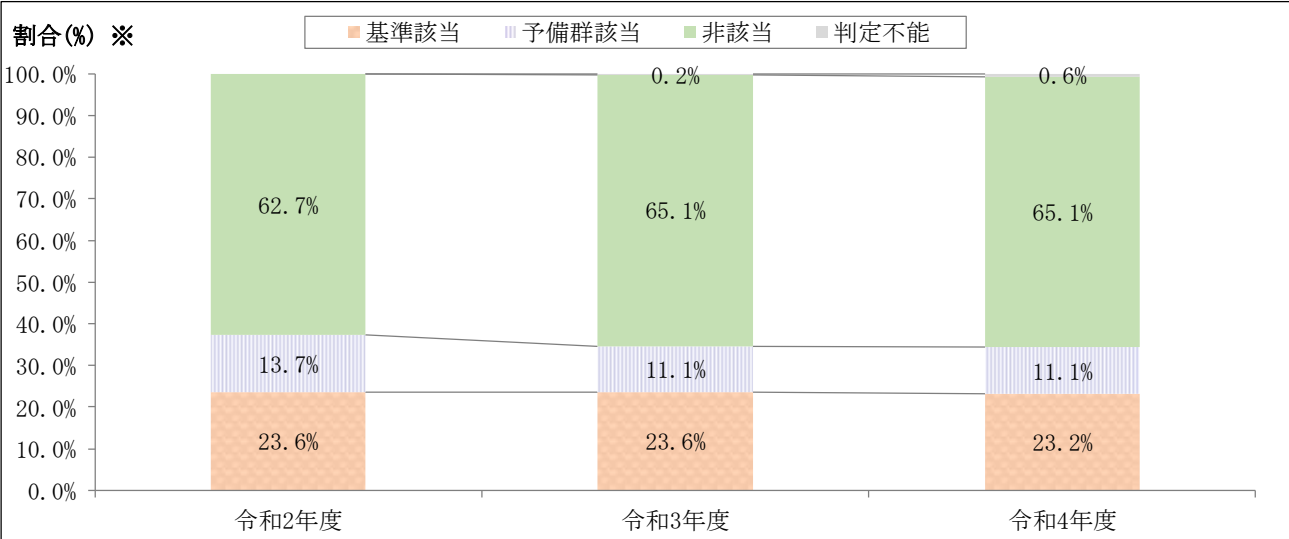
年度別 メタボリックシンドローム該当状況

| 年度    | 健診受診者数(人) |  |  |  |  |  |  |  |
|-------|-----------|--|--|--|--|--|--|--|
| 令和2年度 | 474       |  |  |  |  |  |  |  |
| 令和3年度 | 513       |  |  |  |  |  |  |  |
| 令和4年度 | 495       |  |  |  |  |  |  |  |

| 年度    | 基準該当  |       |   | 予備群該当 |       |   | 非該当   |       |   | 判定不能  |       |   |
|-------|-------|-------|---|-------|-------|---|-------|-------|---|-------|-------|---|
|       | 人数(人) | 割合(%) | ※ | 人数(人) | 割合(%) | ※ | 人数(人) | 割合(%) | ※ | 人数(人) | 割合(%) | ※ |
| 令和2年度 | 112   | 23.6% |   | 65    | 13.7% |   | 297   | 62.7% |   | 0     | 0.0%  |   |
| 令和3年度 | 121   | 23.6% |   | 57    | 11.1% |   | 334   | 65.1% |   | 1     | 0.2%  |   |
| 令和4年度 | 115   | 23.2% |   | 55    | 11.1% |   | 322   | 65.1% |   | 3     | 0.6%  |   |

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。  
資格確認日…各年度末時点。  
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。  
資格確認日…各年度末時点。  
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

## (2) 有所見者割合

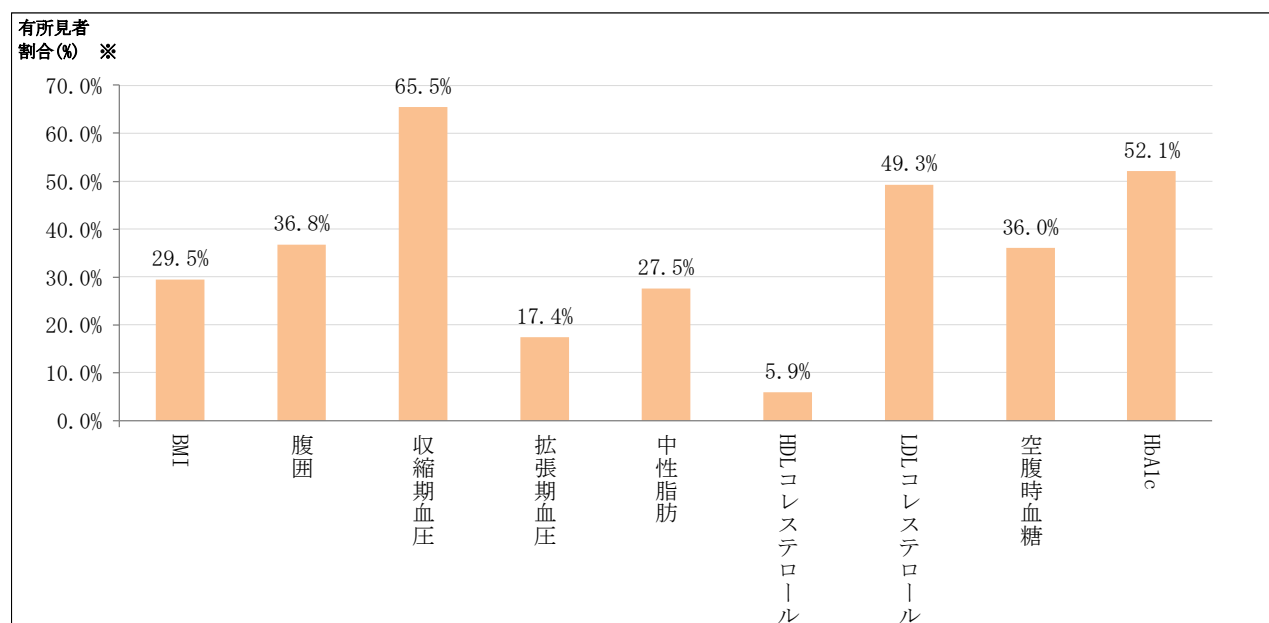
令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下のとおりになります。

### 有所見者割合

|             | BMI   | 腹囲    | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|
| 対象者数(人) ※   | 495   | 495   | 495   | 495   |
| 有所見者数(人) ※  | 146   | 182   | 324   | 86    |
| 有所見者割合(%) ※ | 29.5% | 36.8% | 65.5% | 17.4% |

|             | 中性脂肪  | HDLコレステロール | LDLコレステロール | 空腹時血糖 | HbA1c |
|-------------|-------|------------|------------|-------|-------|
| 対象者数(人) ※   | 495   | 495        | 495        | 317   | 495   |
| 有所見者数(人) ※  | 136   | 29         | 244        | 114   | 258   |
| 有所見者割合(%) ※ | 27.5% | 5.9%       | 49.3%      | 36.0% | 52.1% |

### 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、  
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、  
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

令和2年度から令和4年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示します。

#### 年度別 有所見者割合

|             |             | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-------------|-------------|-------|-------|-------|
| BMI         | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 149   | 146   | 146   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 31.4% | 28.5% | 29.5% |
| 腹囲          | 対象者数(人) ※   | 474   | 512   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 190   | 192   | 182   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 40.1% | 37.5% | 36.8% |
| 収縮期血圧       | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 326   | 338   | 324   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 68.8% | 65.9% | 65.5% |
| 拡張期血圧       | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 104   | 107   | 86    |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 21.9% | 20.9% | 17.4% |
| 中性脂肪        | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 129   | 140   | 136   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 27.2% | 27.3% | 27.5% |
| HDL コレステロール | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 31    | 37    | 29    |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 6.5%  | 7.2%  | 5.9%  |
| LDL コレステロール | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 236   | 275   | 244   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 49.8% | 53.6% | 49.3% |
| 空腹時血糖       | 対象者数(人) ※   | 300   | 333   | 317   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 104   | 118   | 114   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 34.7% | 35.4% | 36.0% |
| HbA1c       | 対象者数(人) ※   | 474   | 513   | 495   |
|             | 有所見者数(人) ※  | 262   | 292   | 258   |
|             | 有所見者割合(%) ※ | 55.3% | 56.9% | 52.1% |

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数…健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

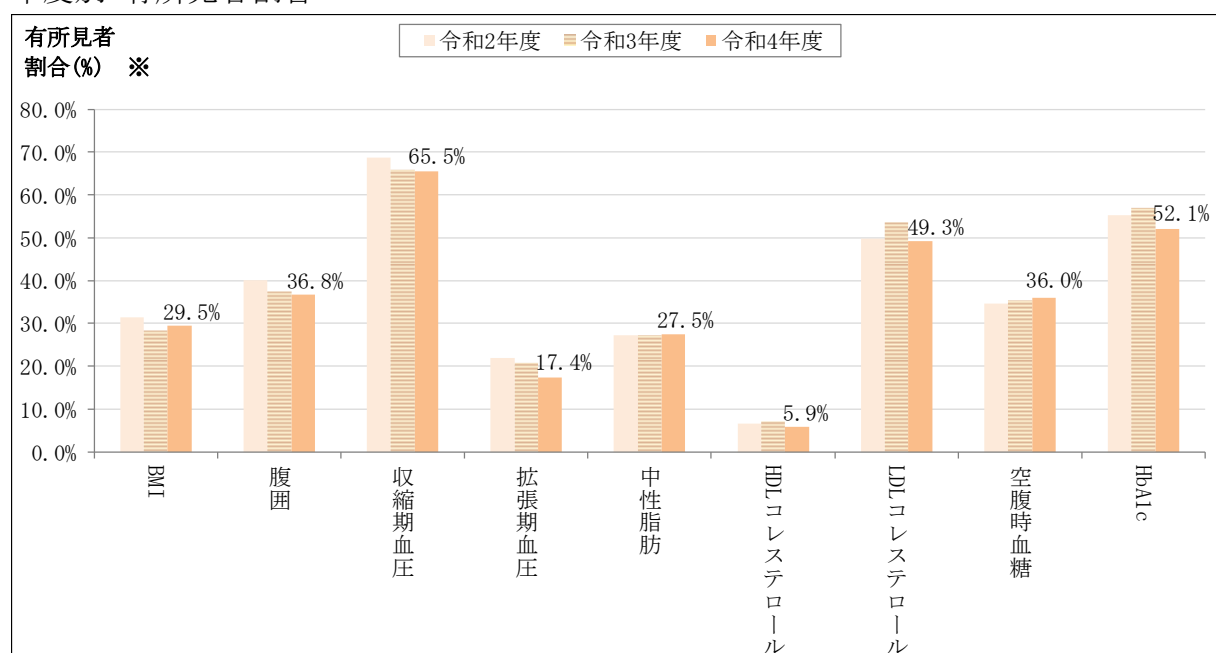
BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、 女性90cm以上、

収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

## 年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、 女性90cm以上、

収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

### (3) 質問別回答状況

令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査の喫煙・運動・口腔機能・食習慣・飲酒・生活習慣の改善に関する各質問において、対応の考慮が必要な選択肢を選択した者の割合は以下のとおりになります。

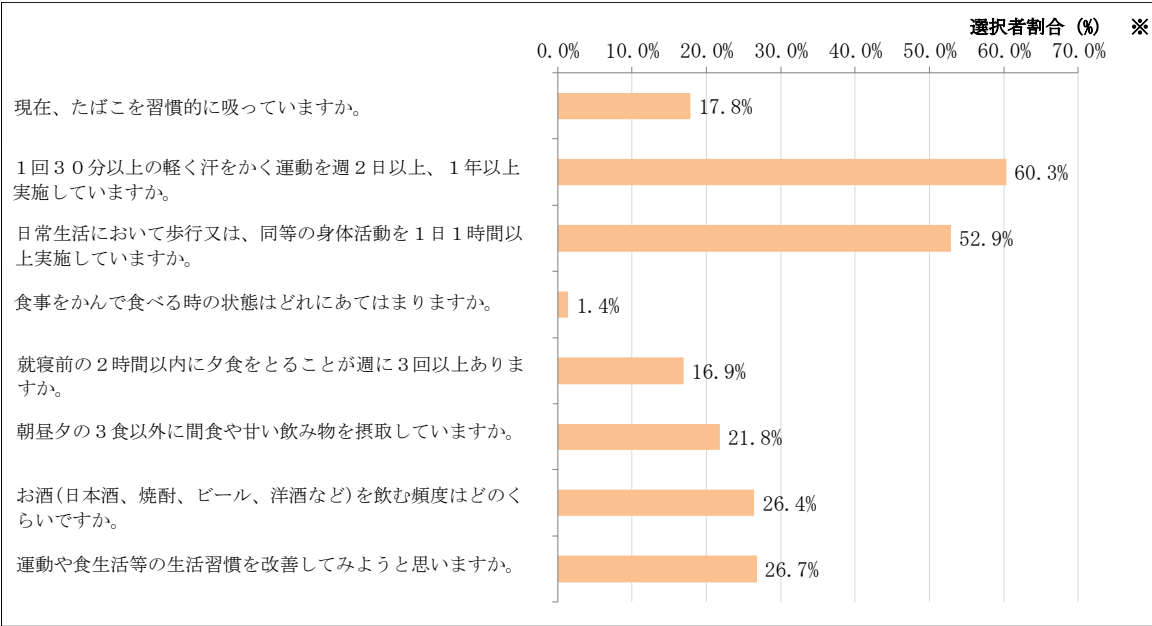
対応の考慮が必要な選択肢の選択状況

|             | 喫煙                  | 運動                                   |                                       | 口腔機能                       |
|-------------|---------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------|
|             | 現在、たばこを習慣的に吸っていますか。 | 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか。 | 日常生活において歩行又は、同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか。 | 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。 |
| 質問の選択肢      | 「はい」                | 「いいえ」                                | 「いいえ」                                 | 「ほとんどかめない」                 |
| 質問回答者数(人) ※ | 494                 | 491                                  | 488                                   | 491                        |
| 選択者数(人) ※   | 88                  | 296                                  | 258                                   | 7                          |
| 選択者割合(%) ※  | 17.8%               | 60.3%                                | 52.9%                                 | 1.4%                       |

|             | 食習慣                            | 飲酒                          | 生活習慣の改善                            |
|-------------|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|
|             | 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか。 | 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。 | お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度はどのくらいですか。 |
| 質問の選択肢      | 「はい」                           | 「毎日」                        | 「改善するつもりはない」                       |
| 質問回答者数(人) ※ | 490                            | 486                         | 488                                |
| 選択者数(人) ※   | 83                             | 106                         | 129                                |
| 選択者割合(%) ※  | 16.9%                          | 21.8%                       | 26.4%                              |

対応の考慮が必要な選択肢の選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…該当の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、該当の選択肢を選択した人の割合。

令和2年度から令和4年度における、特定健康診査の喫煙・運動・口腔機能・食習慣・飲酒・生活習慣の改善に関する各質問において、対応の考慮が必要な選択肢を選択した者の割合を年度別に示します。

#### 年度別 対応の考慮が必要な選択肢の選択状況

| 類型名    | 質問文                                   | 質問の選択肢       |             | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------|---------------------------------------|--------------|-------------|-------|-------|-------|
| 喫煙     | 現在、たばこを習慣的に吸っていますか。                   | 「はい」         | 質問回答者数(人) ※ | 474   | 513   | 494   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 86    | 90    | 88    |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 18.1% | 17.5% | 17.8% |
| 運動     | 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか。  | 「いいえ」        | 質問回答者数(人) ※ | 470   | 512   | 491   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 293   | 313   | 296   |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 62.3% | 61.1% | 60.3% |
|        | 日常生活において歩行又は、同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか。 | 「いいえ」        | 質問回答者数(人) ※ | 469   | 508   | 488   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 250   | 282   | 258   |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 53.3% | 55.5% | 52.9% |
| 口腔機能   | 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。            | 「ほとんどかめない」   | 質問回答者数(人) ※ | 469   | 513   | 491   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 3     | 9     | 7     |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 0.6%  | 1.8%  | 1.4%  |
| 食習慣    | 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか。        | 「はい」         | 質問回答者数(人) ※ | 471   | 511   | 490   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 71    | 90    | 83    |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 15.1% | 17.6% | 16.9% |
|        | 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。           | 「毎日」         | 質問回答者数(人) ※ | 468   | 509   | 486   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 101   | 119   | 106   |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 21.6% | 23.4% | 21.8% |
| 飲酒     | お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度はどのくらいですか。    | 「毎日」         | 質問回答者数(人) ※ | 469   | 505   | 488   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 120   | 131   | 129   |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 25.6% | 25.9% | 26.4% |
| 生活改善習慣 | 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。           | 「改善するつもりはない」 | 質問回答者数(人) ※ | 469   | 502   | 486   |
|        |                                       |              | 選択者数(人) ※   | 124   | 142   | 130   |
|        |                                       |              | 選択者割合(%) ※  | 26.4% | 28.3% | 26.7% |

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。

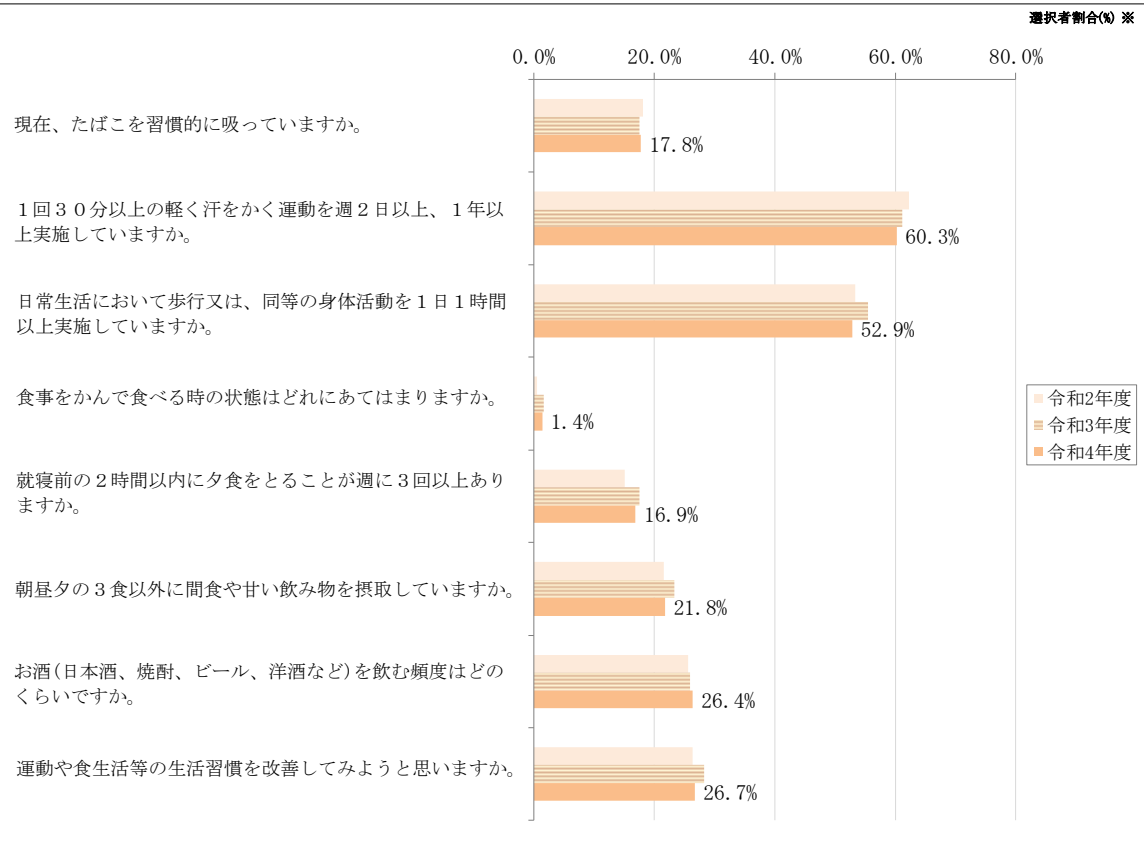
資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…該当の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、該当の選択肢を選択した人の割合。

# 年度別 対応の考慮が必要な選択肢の選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和2年4月～令和5年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、該当の選択肢を選択した人の割合。

- ・現在、たばこを習慣的に吸っていますか。
- ・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか。
- ・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか。
- ・食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。
- ・就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか。
- ・朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。
- ・お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度はどのくらいですか。
- ・運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。

- …「はい」の選択者数を集計。
- …「いいえ」の選択者数を集計。
- …「いいえ」の選択者数を集計。
- …「ほとんどかめない」の選択者数を集計。
- …「はい」の選択者数を集計。
- …「毎日」の選択者数を集計。
- …「毎日」の選択者数を集計。
- …「改善するつもりはない」の選択者数を集計。

## 7. 要介護度と疾病有病状況に係る分析

以下は、要介護度別の医療費上位5疾病を示したものです。

要介護度別 医療費上位5疾病

単位:円

| 要介護度 |      | 1位                     | 2位                       | 3位                         | 4位                           | 5位                                   |
|------|------|------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 非該当  |      | 1402 腎不全               | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞       | 0903 その他の心疾患               | 0902 虚血性心疾患                  | 0402 糖尿病                             |
|      |      | 41,310,028             | 35,171,145               | 30,236,193                 | 24,655,414                   | 24,275,105                           |
| 要支援  | 要支援1 | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞     | 0107 真菌症                 | 0903 その他の心疾患               | 1011 その他の呼吸器系の疾患             | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの |
|      |      | 963,008                | 359,736                  | 278,700                    | 153,456                      | 148,962                              |
|      | 要支援2 | 1402 腎不全               | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患   | 1113 その他の消化器系の疾患           | 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞ | 0109 その他の感染症及び寄生虫症                   |
|      |      | 1,732,065              | 1,348,766                | 1,219,102                  | 943,753                      | 759,119                              |
| 要介護  | 要介護1 | 0912 その他の循環器系の疾患       | 1402 腎不全                 | 0301 貧血                    | 1905 その他の損傷及びその他の外因の影響       | 0402 糖尿病                             |
|      |      | 3,311,697              | 2,103,605                | 984,558                    | 414,046                      | 346,933                              |
|      | 要介護2 | 1402 腎不全               | 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ | 1113 その他の消化器系の疾患           | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞           | 2106 その他の理由による保健サービスの利用者             |
|      |      | 3,693,382              | 2,685,645                | 2,403,194                  | 2,168,813                    | 550,998                              |
|      | 要介護3 | 0504 気分[感情]障害(躁うつ病を含む) | 1011 その他の呼吸器系の疾患         | 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 | 0603 てんかん                    | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患               |
|      |      | 1,082,912              | 732,652                  | 651,806                    | 598,895                      | 128,725                              |
|      | 要介護4 | 0905 脳内出血              | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患   | 0109 その他の感染症及び寄生虫症         | 0402 糖尿病                     | 0702 白内障                             |
|      |      | 4,663,088              | 1,901,209                | 1,052,079                  | 490,034                      | 474,408                              |
|      | 要介護5 | 1402 腎不全               | 2220 その他の特殊目的用コード        | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患     | 1011 その他の呼吸器系の疾患             | 1113 その他の消化器系の疾患                     |
|      |      | 4,415,667              | 3,070,084                | 2,634,518                  | 1,377,889                    | 1,254,867                            |
| 全体   |      | 1402 腎不全               | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞       | 0903 その他の心疾患               | 1113 その他の消化器系の疾患             | 0402 糖尿病                             |
|      |      | 53,537,977             | 38,907,411               | 31,144,829                 | 27,755,017                   | 25,652,487                           |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象年齢は40歳以上。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データ。令和4年4月～令和5年3月分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

診療年月時点の要介護度で集計している。全体は要介護度「不明」を集計に含む。

以下は、要介護度別の患者数上位5疾病を示したものです。

## 要介護度別 患者数上位5疾病

単位：人

| 要介護度 |      | 1位               | 2位                                   | 3位                                   | 4位                                   | 5位                                   |
|------|------|------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 非該当  |      | 0901 高血圧性疾患      | 0402 糖尿病                             | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 0403 脂質異常症                           |
|      |      | 546              | 444                                  | 409                                  | 389                                  | 387                                  |
| 要支援  | 要支援1 | 1113 その他の消化器系の疾患 | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 0402 糖尿病                             | 0901 高血圧性疾患                          | 0403 脂質異常症                           |
|      |      | 5                | 5                                    | 4                                    | 4                                    | 3                                    |
|      | 要支援2 | 1113 その他の消化器系の疾患 | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患               | 0606 その他の神経系の疾患                      | 0901 高血圧性疾患                          | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの |
|      |      | 7                | 7                                    | 6                                    | 6                                    | 6                                    |
| 要介護  | 要介護1 | 0901 高血圧性疾患      | 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患               | 0105 ウイルス性肝炎                         | 0109 その他の感染症及び寄生虫症                   | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞                   |
|      |      | 3                | 3                                    | 2                                    | 2                                    | 2                                    |
|      | 要介護2 | 1113 その他の消化器系の疾患 | 0402 糖尿病                             | 0403 脂質異常症                           | 0901 高血圧性疾患                          | 1202 皮膚炎及び湿疹                         |
|      |      | 11               | 8                                    | 8                                    | 8                                    | 8                                    |
|      | 要介護3 | 0402 糖尿病         | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞                   | 0403 脂質異常症                           | 0606 その他の神経系の疾患                      |
|      |      | 4                | 4                                    | 3                                    | 3                                    | 3                                    |
|      | 要介護4 | 1113 その他の消化器系の疾患 | 0901 高血圧性疾患                          | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 2220 その他の特殊目的用コード                    | 0402 糖尿病                             |
|      |      | 9                | 6                                    | 6                                    | 5                                    | 4                                    |
|      | 要介護5 | 0606 その他の神経系の疾患  | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 0107 真菌症                             | 1202 皮膚炎及び湿疹                         | 2220 その他の特殊目的用コード                    |
|      |      | 5                | 5                                    | 4                                    | 4                                    | 4                                    |
| 全体   |      | 0901 高血圧性疾患      | 0402 糖尿病                             | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 0403 脂質異常症                           |
|      |      | 561              | 461                                  | 430                                  | 408                                  | 399                                  |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象年齢は40歳以上。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データ。令和4年4月～令和5年3月分(12カ月分)。

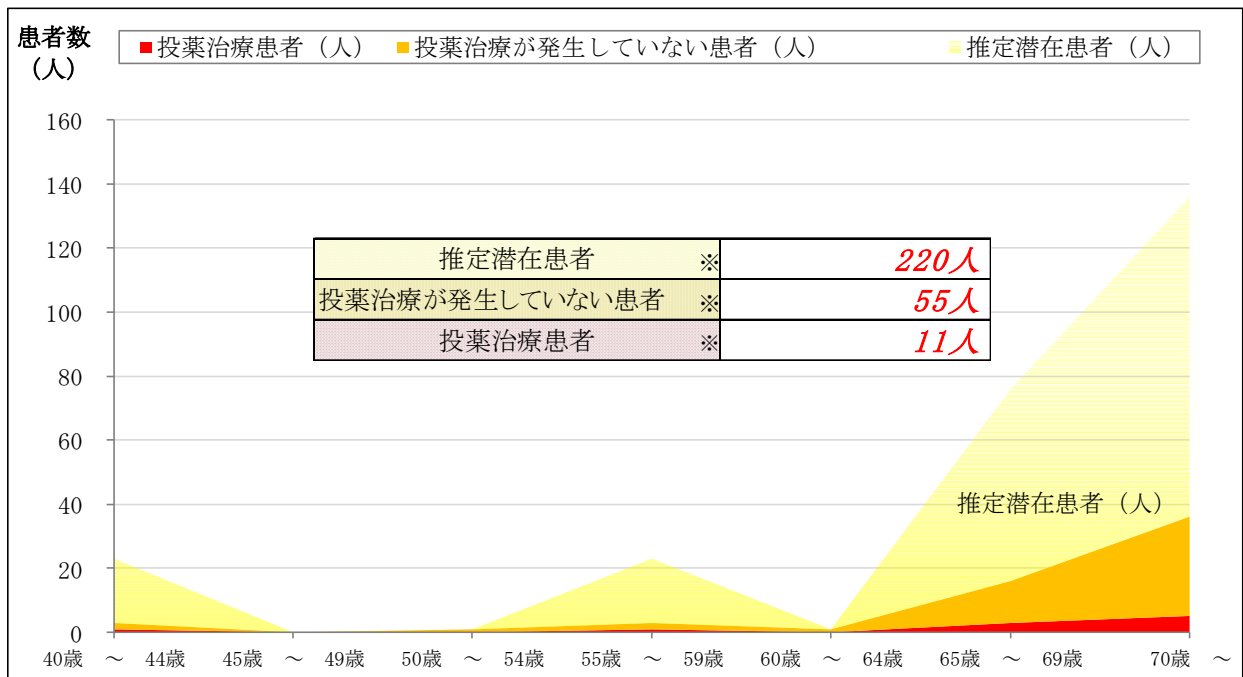
資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

診療年月時点の要介護度で集計している。全体は要介護度「不明」を集計に含む。

## 8. COPD患者についての分析

以下は、井手町国民健康保険におけるCOPD患者の年齢階層別「投薬治療患者」「投薬治療が発生していない患者」「推定潜在患者」を示しています。

### (1) COPD患者の治療状況と潜在患者数



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※推定潜在患者…投薬治療患者の数に対し、日本の潜在患者数を参考に推定した患者数。

※投薬治療が発生していない患者…データ化範囲内において傷病名に慢性閉塞性肺疾患があるが投薬は確認できない患者数。

※投薬治療患者…データ化範囲内において傷病名に慢性閉塞性肺疾患があり、投薬も確認できる患者数。

### (2) COPD患者の医療費と医療機関の現状

投薬治療患者11人と投薬治療が発生していない患者55人を合わせたCOPD患者全体66人の医療費を分析したところ、以下のとおりとなりました。12カ月間での患者一人当たりの医療費平均は98万円程度、このうちCOPD関連の医療費が4万円程度、COPD関連以外の医療費が94万円程度です。COPD関連の医療費自体は高額ではありませんが、患者毎にみると、生活習慣病である糖尿病・高血圧・脂質異常等を併存している患者が多いです。

#### COPD患者全体の医療費平均

|          | 一人当たり医療費(円) |
|----------|-------------|
| 医療費合計    | 978,051     |
| COPD関連   | 40,318      |
| COPD関連以外 | 937,733     |

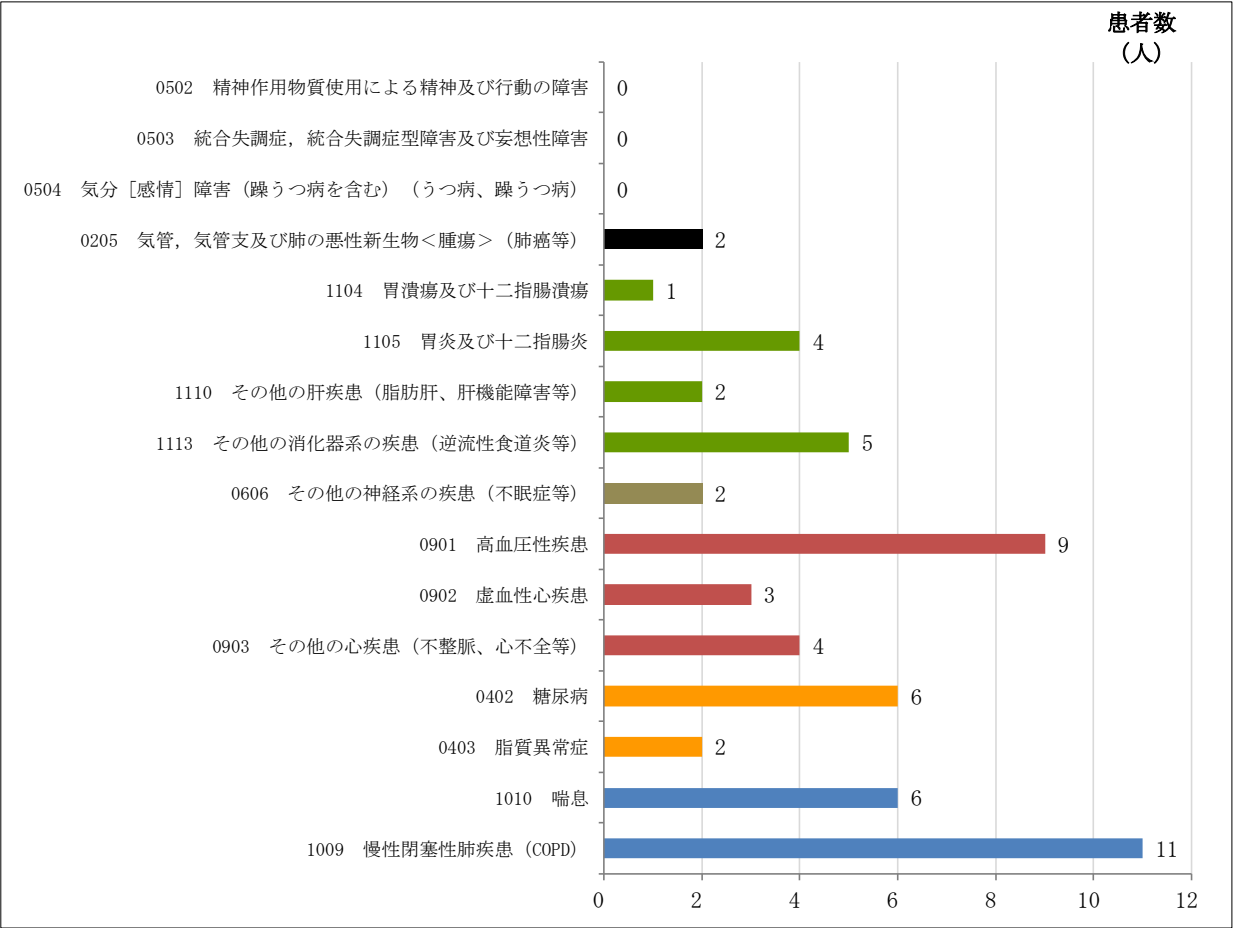
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

COPD患者11人が併存している疾患を以下のとおり示しています。COPD患者は高血圧・心疾患等の循環器系疾患や、糖尿病及び脂質異常等の生活習慣病を併存しています。また、肺がんは11人のうち18.2%の2人が併存しています。肺がん等の悪性新生物、うつ病・躁うつ病、統合失調症については、患者一人当たりの医療費が高額な疾病となっています。

COPD患者の併存疾患



データ化範囲 (分析対象) …入院 (DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。  
 対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分 (12カ月分)。  
 資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。  
 薬物療法が発生している患者のみ分析対象とする。

| COPDの全身併存症           |             | 肺の合併症                    |
|----------------------|-------------|--------------------------|
| ●全身性炎症               | ●骨粗鬆症       | ●喘息<br>●肺がん<br>●気腫合併肺線維症 |
| ●骨格筋機能障害、サルコペニア、フレイル | ●心血管疾患      |                          |
| ●消化器疾患、GERD、嚥下障害     | ●不安、抑うつ、認知症 |                          |
| ●代謝性疾患               | ●閉塞性睡眠時無呼吸  |                          |
| ●貧血                  |             |                          |

出典：日本呼吸器学会COPDガイドライン第6版作成委員会  
 「COPD (慢性閉塞性肺疾患) 診断と治療のためのガイドライン第6版2022」  
 ISBN:978-4-7792-2691-5

### (3) 本町における喫煙率について

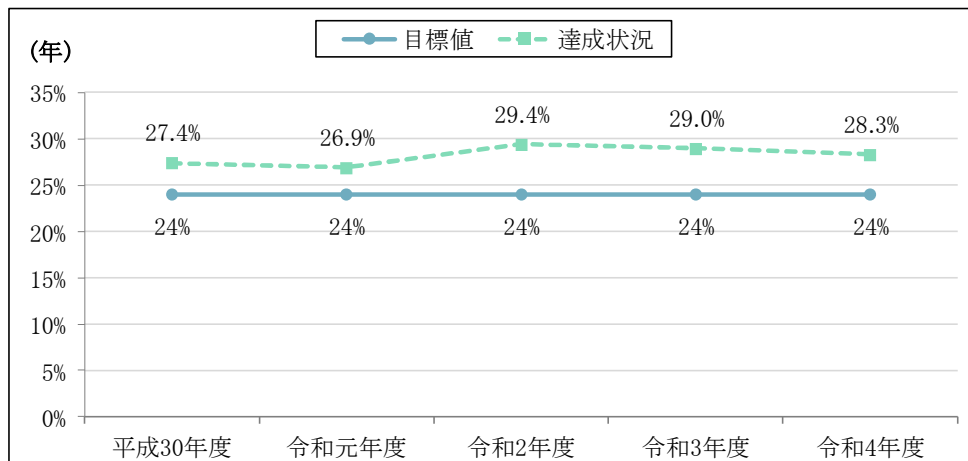
以下は、本町の平成30年度から令和4年度における喫煙率の状況を示したものです。男性における令和4年度の喫煙率は28.3%と平成30年度から0.9%増加しています。女性における令和4年度の喫煙率は9.1%と平成30年度から3.0%減少しています。

年度・男女別 喫煙率

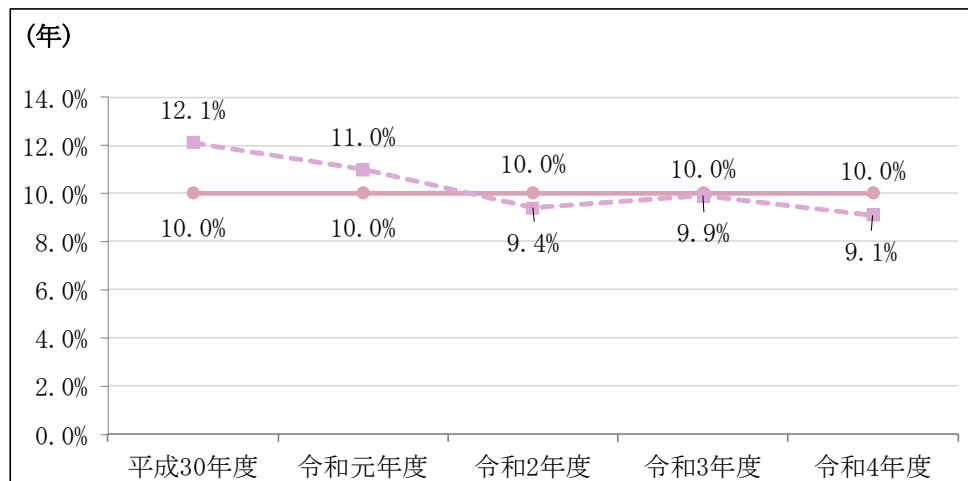
| 年度     | 男性  |       | 女性  |       |
|--------|-----|-------|-----|-------|
|        | 目標値 | 達成状況  | 目標値 | 達成状況  |
| 平成30年度 | 24% | 27.4% | 10% | 12.1% |
| 令和元年度  | 24% | 26.9% | 10% | 11.0% |
| 令和2年度  | 24% | 29.4% | 10% | 9.4%  |
| 令和3年度  | 24% | 29.0% | 10% | 9.9%  |
| 令和4年度  | 24% | 28.3% | 10% | 9.1%  |

出典:法定報告値

(男性)年度別 喫煙率



(女性)年度別 喫煙率



出典:法定報告値

## 第5章 健康課題の抽出と保健事業の実施内容

### 1. 分析結果に基づく健康課題の抽出と解決のための対策

以下は、分析結果から明らかとなった健康課題と、健康課題に対して本計画で目指す姿(目的)、その目的を達成するための目標を示したものです。

| 健康課題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 対応する保健事業番号        | データヘルス計画全体における目的                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>生活習慣病</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診結果より、生活習慣に関連した検査項目において、男女ともに肥満・メタボ該当者及び予備群・血圧リスクが京都府全体と比べて高い。</li> <li>・高齢者の糖尿病の割合が男女とも京都府全体と比べて高い。</li> </ul> <p><b>受診行動の適正化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病の重症化リスクがあるにもかかわらず、適切な受診につながっていない医療機関未受診者や生活習慣病治療中断者が存在する。</li> <li>・特定健診問診票より、ひきつづき男女とも喫煙者・女性の20歳からの体重増加者が京都府全体と比べて多い。</li> <li>・特定健康診査受診者の喫煙率は、全国に比べて男女ともに高い。</li> </ul> <p><b>被保険者の健康意識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙率、肥満者割合、食塩摂取量については京都府全体より高く、運動習慣あり、歩数、野菜摂取量については、京都府全体より低い傾向となっている。特に喫煙率及び食塩は他の市町と比べても高い傾向がある。</li> </ul> | <p>①②③<br/>④⑤</p> | <p><b>生活習慣病の重症化予防</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レセプトデータ、健康診査データ等から生活習慣病の重症化リスクを有する被保険者を特定し、適切な受療や生活習慣の改善等の行動変容を促すことで、重症化を予防する。</li> <li>・脳血管疾患及び心疾患による死亡割合は男性で3割、女性で2割であり、慢性腎不全を引き起こす要因となる糖尿病や高血圧症での受診者も多い。糖尿病や高血圧症になる前の段階からの取り組みや病気の重症化予防が必要である。</li> </ul> <p><b>適正受診・早期発見・早期治療</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診結果で耐糖能が低下しているにもかかわらず、受診行動が取れていない方を適切に受診につなげることで重症化を予防する。</li> <li>・喫煙率は男女ともに増加傾向にあるため、禁煙をしたいタイミングで禁煙できるように禁煙外来などの情報提供を定期的に行い、喫煙が健康に及ぼす影響、がんやCOPDの発症リスク等、たばこの害について知識を啓発する。</li> </ul> <p><b>被保険者の健康意識の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者一人一人が自らの健康状態を把握し、より良い生活習慣の継続につながるような機会・情報の提供、健康づくりサポートを行う。</li> <li>・20～30歳代のメタボリックシンドローム基準該当者の割合が増加している。将来の生活習慣病患者を減らすために若い年代からの健康づくりの必要性を周知し、健康診査や保健指導の機会を充実させる。</li> </ul> |

## 2. 京都府の共通指標

国民健康保険保健事業の実施計画(データヘルス計画)策定の手引き(令和5年5月18日改正)において、都道府県内での共通の評価指標の設定が掲げられたことを受け、京都府の共通指標が設定されました。

京都府の共通指標については以下のとおり、本町国保の目標値を定めます。目標値については、評価指標の①②は個別保健事業での目標値と同一、それ以外の評価指標については直近の実績値又は平成30年度から令和4年度の平均値に基づき設定しています。

| 評価指標                              | 計画策定時実績    | 目標値        |            |            |            |             |             |
|-----------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|
|                                   | 2022年度(R4) | 2024年度(R6) | 2025年度(R7) | 2026年度(R8) | 2027年度(R9) | 2028年度(R10) | 2029年度(R11) |
| ①特定健診受診率                          | 44.2%      | 49.0%      | 51.0%      | 53.0%      | 55.0%      | 58.0%       | 60.0%       |
| ②特定保健指導実施(終了)率                    | 20.3%      | 23.0%      | 28.0%      | 30.0%      | 33.0%      | 38.0%       | 40.0%       |
| ③特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率           | 0.0%       | 25.0%      | 25.0%      | 25.0%      | 25.0%      | 25.0%       | 25.0%       |
| ④HbA1c8.0%以上の者の割合                 | 1.8%       | 1.6%       | 1.6%       | 1.6%       | 1.4%       | 1.4%        | 1.4%        |
| ⑤高血糖者の割合                          | 12.3%      | 11.9%      | 11.9%      | 11.9%      | 11.4%      | 11.4%       | 11.4%       |
| ⑥HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合 | 11.8%      | 10.6%      | 10.6%      | 10.6%      | 9.5%       | 9.5%        | 9.5%        |

### 3. 健康課題を解決するための個別の保健事業

#### (1) 保健事業一覧

以下は、分析結果に基づく健康課題に対する対策の検討結果を踏まえ、第3期データヘルス計画にて実施する事業一覧を示したものです。

| 事業<br>番号 | 事業名称          | 事業概要                                                                        | 区分 | 重点・<br>優先<br>度 |
|----------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|----|----------------|
| ①        | 特定健診未受診者対策事業  | 過年度における特定健康診査の受診情報等を分析し、セグメント分けした対象者群に効果的な受診勧奨を実施する。受診勧奨の方法は毎年度見直しを実施する。    | 継続 | 1              |
| ②        | 特定保健指導事業      | 特定健康診査の結果、保健指導判定値以上と判定された対象者に、結果通知のタイミングで効果的な利用勧奨を実施する。利用勧奨の方法は毎年度見直しを実施する。 | 継続 | 2              |
| ③        | 防煙対策広報事業      | がんの発症率に関連が深いタバコによる疾病予防や受動喫煙を防止するため、喫煙率の減少を図ることを目的とする。                       | 継続 | 3              |
| ④        | 糖尿病重症化予防対策事業  | レセプトによる医療機関受診状況や特定健康診査の結果から、人工透析への移行リスクが高い者を抽出し、保健師・看護師等専門職による保健指導を実施する。    | 継続 | 4              |
| ⑤        | 二十歳からの健康づくり事業 | 健診受診の機会が少ない若い世代に受診機会を提供することにより、生活習慣病予防の意識づけを行い、若い世代からの健康づくりを支援することを目的とする。   | 継続 | 5              |

## (2) 各事業の実施内容と評価方法

各事業における実施内容及び評価方法の詳細は以下のとおりです。

|       |                                                            |                                                                                                         |
|-------|------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名   | 特定健診未受診者対策事業                                               |                                                                                                         |
| 目的    | 目標値に向けて未受診者の把握と効果的な勧奨を実施することにより、特定健診受診率の向上を目的とする。          |                                                                                                         |
| 対象者   | 40歳以上の被保険者                                                 |                                                                                                         |
| 具体的内容 | 受診履歴から未受診者の把握<br>個別通知や勧奨ハガキによる受診勧奨<br>町内医療機関等関係機関との連携体制の構築 |                                                                                                         |
| 評価指標  | 区 分                                                        | 指 標                                                                                                     |
|       | アウトプット<br>アウトカム                                            | (アウトプット)<br>・未受診者への受診勧奨率<br>(アウトカム)<br>・特定健診受診者向上                                                       |
|       | プロセス                                                       | ・特定健診を受けやすくする体制整備<br>・10月頃に対象者にあわせた受診勧奨通知を個別送付<br>・対象者の特性別のグループ化において、過年度の医療機関受診状況を把握するために、レセプトデータも活用する。 |
|       | ストラクチャ                                                     | ・主管部門は保健医療課、連携部門は保健センターとする。<br>・保健医療課は、予算編成、関係機関との連携調整、事業計画書作成、保健センターは実務支援を担当する                         |

### ※評価指標詳細（数値目標が設定可能なもの）

| 評価指標<br>上段:アウトプット<br>下段:アウトカム | 計画<br>策定時<br>(R4) | 目標値   |       |              |       |       |               |
|-------------------------------|-------------------|-------|-------|--------------|-------|-------|---------------|
|                               |                   | R6    | R7    | R8<br>(中間評価) | R9    | R10   | R11<br>(最終評価) |
| 未受診者への<br>受診勧奨率               | 100%              | 100%  | 100%  | 100%         | 100%  | 100%  | 100%          |
| 特定健診<br>受診者向上                 | 44.2%             | 49.0% | 51.0% | 53.0%        | 55.0% | 58.0% | 60.0%         |

|       |                                                                    |                                                                                  |
|-------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名   | 特定保健指導事業                                                           |                                                                                  |
| 目 的   | 高血圧症や糖尿病等の発生要因となるメタボリックシンドロームに着目した保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防を目的とする。 |                                                                                  |
| 対象者   | 特定保健指導対象者                                                          |                                                                                  |
| 具体的内容 | 個別通知やパンフレットの送付<br>3～6カ月間の継続した保健指導の実施<br>必要時、医療機関への受診勧奨             |                                                                                  |
| 評価指標  | 区 分                                                                | 指 標                                                                              |
|       | アウトプット<br>アウトカム                                                    | (アウトプット)<br>・特定保健指導実施率<br>(アウトカム)<br>・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率                     |
|       | プロセス                                                               | ・対象者への案内通知・面接・電話等による継続的な保健指導<br>・特定健康診査の結果を反映させた保健指導利用勧奨を行う                      |
|       | ストラクチャ                                                             | ・主管部門は保健医療課、連携部門は保健センターとする。<br>・保健医療課は、予算編成、関係機関との連携調整、事業計画書作成、保健センターは実務支援を担当する。 |

※評価指標詳細（数値目標が設定可能なもの）

| 評価指標<br>上段:アウトプット<br>下段:アウトカム | 計画<br>策定時<br>(R4) | 目標値   |       |              |       |       |               |
|-------------------------------|-------------------|-------|-------|--------------|-------|-------|---------------|
|                               |                   | R6    | R7    | R8<br>(中間評価) | R9    | R10   | R11<br>(最終評価) |
| 特定保健指導実施率                     | 20.3%             | 23.0% | 28.0% | 30.0%        | 33.0% | 38.0% | 40.0%         |
| 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率        | 0.0%              | 25.0% | 25.0% | 25.0%        | 25.0% | 25.0% | 25.0%         |

|       |                                                                                                     |                                                                                |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名   | 防煙対策広報事業                                                                                            |                                                                                |
| 目的    | がんの発症率に関連が深いタバコによる疾病予防や受動喫煙を防止するため、喫煙率の減少を図ることを目的とする。                                               |                                                                                |
| 対象者   | 特定健診又は人間ドックの間診票で喫煙中としている井手町住民                                                                       |                                                                                |
| 具体的内容 | 町広報にCOPDに関する記事を掲載する。<br>特定健診受診者で喫煙者に対する禁煙指導パンフレットの送付、受診勧奨。<br>肺がん検診受診時に、禁煙指導パンフレット、禁煙外来の医療機関一覧表を渡す。 |                                                                                |
| 評価指標  | 区 分                                                                                                 | 指 標                                                                            |
|       | アウトプット<br>アウトカム                                                                                     | (アウトプット)<br>・ 特定健診又は人間ドックの間診票で喫煙中としている対象者への<br>広報率<br>(アウトカム)<br>・ 男女ともに喫煙率の減少 |
|       | プロセス                                                                                                | ・ 対象者への禁煙治療案内の通知を送付<br>・ 禁煙治療に保険が使える近隣の医療機関を反映させた通知を送付                         |
|       | ストラクチャ                                                                                              | ・ 主管部門は保健医療課、連携部門は保健センターとする。<br>・ 保健医療課は、予算編成、保健センターは実務支援を担当する。                |

※評価指標詳細（数値目標が設定可能なもの）

| 評価指標<br>上段:アウトプット<br>下段:アウトカム    | 計画<br>策定時<br>(R4) | 目標値   |       |              |       |       |               |
|----------------------------------|-------------------|-------|-------|--------------|-------|-------|---------------|
|                                  |                   | R6    | R7    | R8<br>(中間評価) | R9    | R10   | R11<br>(最終評価) |
| 特定健診又は人間ドックの間診票で喫煙中としている対象者への広報率 | 100%              | 100%  | 100%  | 100%         | 100%  | 100%  | 100%          |
| 男女ともに喫煙率の減少                      | 17.3%             | 16.8% | 16.2% | 15.7%        | 15.1% | 14.5% | 13.9%         |

|       |                                                                                                   |                                                                                                                            |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名   | 糖尿病重症化予防対策事業                                                                                      |                                                                                                                            |
| 目的    | 特定健診結果で耐糖能が低下しているにもかかわらず、受診行動が取れていない方を適切に受診につなげる。また、「要指導者」に対して適切な指導を行うことにより発症予防、重症化予防を図ることを目的とする。 |                                                                                                                            |
| 対象者   | 糖尿病未治療者、治療中断者で特定健診結果<br>HbA1cが6.5%以上又は空腹時血糖が126mg/dl以上                                            |                                                                                                                            |
| 具体的内容 | 個別通知及びパンフレットの送付や電話で治療の必要性を説明、受診勧奨を行う。                                                             |                                                                                                                            |
| 評価指標  | 区 分                                                                                               | 指 標                                                                                                                        |
|       | アウトプット<br>アウトカム                                                                                   | (アウトプット)<br>・対象者への介入率(郵送、電話)<br>(アウトカム)<br>・HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合                                               |
|       | プロセス                                                                                              | ・HbA1cが基準値以上の被保険者への保健指導<br>・レセプトと健診データより対象者を抽出し、保健事業対象者として適切でない者を除外した対象者リストを作成する。<br>・当該対象者に医療機関への受診を促す通知文書を郵送し、受診勧奨を実施する。 |
|       | ストラクチャ                                                                                            | ・主管部門は保健医療課、連携部門は保健センターとする。<br>・保健医療課は、予算編成、関係機関との連携調整、事業計画書作成、保健センターは関係機関との連携調整、実務支援を担当する。                                |

※評価指標詳細（数値目標が設定可能なもの）

| 評価指標<br>上段:アウトプット<br>下段:アウトカム    | 計画<br>策定時<br>(R4) | 目標値   |       |              |      |      |               |
|----------------------------------|-------------------|-------|-------|--------------|------|------|---------------|
|                                  |                   | R6    | R7    | R8<br>(中間評価) | R9   | R10  | R11<br>(最終評価) |
| 対象者への介入率（郵送、電話）                  | 100%              | 100%  | 100%  | 100%         | 100% | 100% | 100%          |
| HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合 | 11.8%             | 10.6% | 10.6% | 10.6%        | 9.5% | 9.5% | 9.5%          |

|       |                                                                           |                                                                                        |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名   | 二十歳からの健康づくり事業                                                             |                                                                                        |
| 目 的   | 健診受診の機会が少ない若い世代に受診機会を提供することにより、生活習慣病予防の意識づけを行い、若い世代からの健康づくりを支援することを目的とする。 |                                                                                        |
| 対象者   | 20歳から39歳の井手町住民                                                            |                                                                                        |
| 具体的内容 | 「二十歳からの健診」として特定健診と同時期、同内容にて実施（個別方式）                                       |                                                                                        |
| 評価指標  | 区 分                                                                       | 指 標                                                                                    |
|       | アウトプット<br>アウトカム                                                           | （アウトプット）<br>・対象者への広報率<br>（アウトカム）<br>・健診受診率                                             |
|       | プロセス                                                                      | ・町広報において周知を行う<br>・節目の年齢の対象者には受診票を送付する。<br>・申込を不要とし直接町内医療機関へ申込みできるように町内医療機関と連携を図る。      |
|       | ストラクチャ                                                                    | ・主管部門は保健センター、連携部門は保健医療課とする。<br>・保健センターは、予算編成、関係機関との連携調整、事業計画書作成、保健医療課は国保対象者の予算編成を担当する。 |

※評価指標詳細（数値目標が設定可能なもの）

| 評価指標<br>上段:アウトプット<br>下段:アウトカム | 計画<br>策定時<br>(R4) | 目標値  |      |              |      |      |               |
|-------------------------------|-------------------|------|------|--------------|------|------|---------------|
|                               |                   | R6   | R7   | R8<br>(中間評価) | R9   | R10  | R11<br>(最終評価) |
| 対象者への<br>広報率                  | 100%              | 100% | 100% | 100%         | 100% | 100% | 100%          |
| 健診受診率                         | 3.7%              | 4.0% | 4.4% | 4.7%         | 5.1% | 5.5% | 6.0%          |

## 第6章 その他

### 1. 計画の評価及び見直し

#### (1) 個別の保健事業の評価・見直し

個別の保健事業の評価は年度毎に行うことを基本として、計画策定時に設定した保健事業毎の評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認します。

目標の達成状況が想定に達していない場合は、ストラクチャーやプロセスが適切であったか等を確認の上、目標を達成できなかった原因や事業の必要性等を検討して、次年度の保健事業の実施やデータヘルス計画の見直しに反映させます。

#### (2) データヘルス計画全体の評価・見直し

##### ① 評価の時期

最終評価のみならず、設定した評価指標に基づき、進捗確認のため令和8年度に中間評価を行い、次期計画の円滑な策定に向けて、計画の最終年度である令和11年度上半期に仮評価を行います。

##### ② 評価方法・体制

計画は、中長期的な計画運営を行うものであることを踏まえ、短期では評価が難しいアウトカム(成果)指標を中心とした評価指標による評価を行います。また、評価に当たっては、後期高齢者医療広域連合と連携して行うなど、必要に応じ他保険者との連携・協力体制を整備します。

### 2. 計画の公表・周知

本計画は、ホームページ等で公表します。

### 3. 個人情報の取扱い

個人情報の取扱いに当たっては、個人情報の保護に関する各種法令、ガイドラインに基づき適切に管理します。また、業務を外部に委託する際も同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるとともに、委託先に対して必要かつ適切な管理・監督を行い、個人情報の取扱いについて万全の対策を講じるものとします。

## 4. 地域包括ケアに係る取り組み及びその他の留意事項

令和2年4月から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」が本格施行となり、被保険者一人一人の暮らしを地域全体で支える地域共生社会の体制の構築・実現を目指す、地域包括ケアシステムの充実・強化が推進されています。地域包括ケアとは、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、介護が必要な状態になっても可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように支援する仕組み(システム)のことです。地域包括ケアシステムの充実に向けて、下記の取り組みを実施していきます。

### ① 地域で被保険者を支える連携の促進

- ・医療・介護・保健・福祉・住まい・生活支援などについての議論の場に国保保険者として参加し、地域の課題を共有し、対応策を検討するとともに、地域支援事業に国保部局として参画

### ② 課題を抱える被保険者層の分析と、地域で被保険者を支える事業の実施

- ・レセプトデータ、介護データ等を活用して前期高齢者等のハイリスク群・予備群等を抽出し、当該ターゲット層に対する支援や介護予防を目的とした健康教室等のプログラムの実施

庁内各部門及び地域における多様な専門機関、事業者、団体等の関係機関との連携により、関係者間で包括的に地域の実態把握・課題分析を共有し、地域が一体となって取り組みを推進します。

第2部  
第4期特定健康診査等実施計画

# 第1章 特定健康診査等実施計画について

## 1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっています。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)により、医療保険者は被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされました。

井手町国民健康保険においても、法第19条に基づき特定健康診査等実施計画(第1期～第3期)を策定し、特定健康診査及び特定保健指導の適切かつ有効な実施に努めてきました。このたび、令和5年度に前期計画が最終年度を迎えることから、令和6年度を初年度とする第4期特定健康診査等実施計画を策定します。

## 2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第19条を踏まえるとともに、「健康増進計画」及び「データヘルス計画」等で用いた評価指標を用いるなど、それぞれの計画との整合性を図るものとします。

## 3. 計画期間

計画期間は令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

## 第2章 特定健康診査等実施計画

### 1. 目標

国では、市町村国保において、計画期間の最終年度である令和11年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上(平成20年度比)を達成することとしています。本町においては各年度の目標値を以下のとおり設定します。

#### 目標値

|                       | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和11年度<br>(国基準) |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-----------------|
| 特定健康診査受診率(%)          | 49.0% | 51.0% | 53.0% | 55.0% | 58.0%  | 60.0%  | 60.0%           |
| 特定保健指導実施率(%)          | 23.0% | 28.0% | 30.0% | 33.0% | 38.0%  | 40.0%  | 60.0%           |
| 特定保健指導対象者の<br>減少率(%)※ | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0%  | 25.0%  | 25.0%           |

※特定保健指導対象者の減少率…平成20年度比。

### 2. 対象者数推計

#### (1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

以下は、令和6年度から令和11年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示したものです。

#### 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

|                       | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 特定健康診査対象者数(人)         | 970   | 917   | 879   | 846   | 805    | 757    |
| 特定健康診査受診率(%)<br>(目標値) | 49.0% | 51.0% | 53.0% | 55.0% | 58.0%  | 60.0%  |
| 特定健康診査受診者数(人)         | 475   | 468   | 466   | 465   | 467    | 454    |

#### 年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

|                   |         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 |
|-------------------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 特定健康診査<br>対象者数(人) | 40歳～64歳 | 438   | 424   | 405   | 406   | 405    | 399    |
|                   | 65歳～74歳 | 532   | 493   | 474   | 440   | 400    | 358    |
| 特定健康診査<br>受診者数(人) | 40歳～64歳 | 170   | 176   | 177   | 189   | 205    | 214    |
|                   | 65歳～74歳 | 305   | 292   | 289   | 276   | 262    | 240    |

## (2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

以下は、令和6年度から令和11年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示したものです。

### 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

|                       | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 特定保健指導対象者数(人)         | 71    | 69    | 68    | 69    | 69     | 69     |
| 特定保健指導実施率(%)<br>(目標値) | 23.0% | 28.0% | 30.0% | 33.0% | 38.0%  | 40.0%  |
| 特定保健指導実施者数(人)         | 16    | 19    | 20    | 23    | 26     | 28     |

### 支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

|        |         |         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 |
|--------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 積極的支援  | 対象者数(人) | 40歳～64歳 | 25    | 25    | 24    | 25    | 26     | 27     |
|        | 実施者数(人) | 40歳～64歳 | 6     | 7     | 7     | 8     | 10     | 10     |
| 動機付け支援 | 対象者数(人) | 40歳～64歳 | 16    | 16    | 16    | 18    | 19     | 20     |
|        |         | 65歳～74歳 | 30    | 28    | 28    | 26    | 24     | 22     |
|        | 実施者数(人) | 40歳～64歳 | 2     | 4     | 4     | 6     | 6      | 8      |
|        |         | 65歳～74歳 | 8     | 8     | 9     | 9     | 10     | 10     |

### 3. 実施方法

#### (1) 特定健康診査

##### ①対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)を対象とします。ただし、妊産婦、刑務所入所中、海外在住、長期入院等、厚生労働省告示で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとします。

##### ②実施方法

###### ア. 実施場所

指定医療機関にて実施します。

###### イ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施します。

#### ■ 基本的な健診項目(全員に実施)

| 項目  |       | 内容                | 疑われる疾病等の例                     |
|-----|-------|-------------------|-------------------------------|
| 診察  | 質問票   | 服薬歴・喫煙歴等          | 生活習慣病の治療状況、リスク状況の把握           |
|     | 身体測定  | 身長・体重・BMI         | 標準体重に対する肥満度                   |
|     |       | 腹囲                | 内臓脂肪症候群の危険性                   |
|     | 理学的検査 | 身体診察              | 身体所見                          |
|     | 血圧測定  | 血圧                | 高血圧、虚血性心疾患、その他                |
| 脂質  | 血液検査  | 空腹時中性脂肪もしくは随時中性脂肪 | 糖尿病等                          |
|     |       | HDLコレステロール        | 糖尿病、甲状腺機能低下症、ネフローゼ症候群         |
|     |       | LDLコレステロール        | リポ蛋白リパーゼ欠損症等                  |
| 肝機能 | 血液検査  | AST(GOT)          | 急性・慢性肝炎、脂肪肝、肝硬変、溶血、心筋梗塞       |
|     |       | ALT(GPT)          | 急性・慢性肝炎、脂肪肝、肝硬変、胆石発作          |
|     |       | γ-GT(γ-GTP)       | アルコール性肝障害、肝外閉塞性黄疸、肝硬変、肝癌、慢性肝炎 |
| 代謝系 | 血液検査  | 空腹時血糖もしくは随時血糖値    | 糖尿病、インスリン異常                   |
|     |       | HbA1c(NGSP値)      | 糖尿病                           |
|     |       | 尿糖                | 糖尿病、腎尿糖                       |
| 尿・腎 | 尿検査   | 尿蛋白               | 腎障害                           |
|     |       | クレアチニン            | 腎障害                           |

## ■追加項目

| 項目    |      | 内容            | 疑われる疾病等の例                     |
|-------|------|---------------|-------------------------------|
| 脂質    | 血液検査 | アルブミン         | 血液濃縮（脱水症）、急性肝炎                |
| 尿・腎   |      | 血清クレアチニン・eGFR | 腎障害                           |
|       |      | 尿素窒素          | 腎障害                           |
| 尿酸    |      | 尿酸            | 腎障害                           |
| 血液一般  | 貧血検査 | 赤血球数          | ビタミンB12欠乏、葉酸欠乏、鉄欠乏性貧血、慢性炎症、感染 |
|       |      | 血色素量          |                               |
|       |      | ヘマトクリット値      |                               |
| 心電図検査 |      |               | 心疾患                           |

## ■詳細な健診項目（医師が必要と判断した場合）

| 項目    |      | 内容            | 疑われる疾病等の例                     |
|-------|------|---------------|-------------------------------|
| 尿・腎   | 血液検査 | 血清クレアチニン・eGFR | 腎障害                           |
| 血液一般  | 貧血検査 | 赤血球数          | ビタミンB12欠乏、葉酸欠乏、鉄欠乏性貧血、慢性炎症、感染 |
|       |      | 血色素量          |                               |
|       |      | ヘマトクリット値      |                               |
| 心電図検査 |      |               | 心疾患                           |
| 眼底検査  |      |               | 動脈硬化等                         |

## ウ.実施時期

7月から10月に実施します。

## エ.案内方法

対象者に、特定健康診査受診券、受診票、受診案内を個別に発送します。また、広報やホームページ等で周知を図ります。

## (2) 特定保健指導

### ① 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出します。ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととします。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施します。

特定保健指導対象者の選定基準

| 腹囲/BMI                   | 追加リスク       | 喫煙歴(注) | 対象        |            |
|--------------------------|-------------|--------|-----------|------------|
|                          | ①血糖 ②脂質 ③血圧 |        | 40歳-64歳   | 65歳-74歳    |
| ≥85cm (男性)<br>≥90cm (女性) | 2つ以上該当      |        | 積極的<br>支援 | 動機付け<br>支援 |
|                          | 1つ該当        | あり     |           |            |
|                          |             | なし     |           |            |
| 上記以外でBMI<br>≥25          | 3つ該当        |        | 積極的<br>支援 | 動機付け<br>支援 |
|                          | 2つ該当        | あり     |           |            |
|                          |             | なし     |           |            |
|                          | 1つ該当        |        |           |            |

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖：空腹時血糖が100mg/dl以上 または HbA1c(NGSP値)5.6%以上 または 薬剤治療を受けている場合（質問票より）

②脂質：空腹時中性脂肪150mg/dl以上(もしくは随時中性脂肪175mg/dl以上) または HDLコレステロール40mg/dl未満 または 薬剤治療を受けている場合（質問票より）

③血圧：収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上 または 薬剤治療を受けている場合（質問票より）

④質問票：喫煙あり（①から③のリスクが1つ以上の場合にのみカウント）

（質問票において「以前は吸っていたが最近1カ月は吸っていない」場合は、「喫煙なし」として扱う。）

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

### ② 実施方法

#### ア. 実施場所

井手町立保健センターで実施します。

#### イ. 実施内容

保有するリスクの数に応じて階層化された保健指導対象者に対し、個々の生活習慣の改善に主眼を置いた保健指導を実施します。第4期計画期間においては、特定保健指導の質の向上、対象者の利便性の向上及び負担軽減を目的として、「評価体系の見直し(アウトカム評価の導入)」、「ICTを活用した特定保健指導の推進」、「特定健診実施後の特定保健指導の早期初回面接実施の促進」等が国の指針として示されています。これらを踏まえ、保健指導の効果的・効率的な実施に努めるものとします。

#### ウ. 実施時期

10月から5月に実施します。

#### エ. 案内方法

対象者に対して、特定保健指導の案内を発送します。

## 動機付け支援

|      |                                                                                   |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 支援内容 | 対象者本人が、自分の生活習慣の改善点・延ばすべき行動等に気づき、自ら目標を設定し行動に移すことができるように、対象者の個性に応じた指導や情報提供等を行う。     |
| 支援形態 | 初回面接による支援のみの原則1回とする。<br>○初回面接<br>一人当たり20分以上の個別支援、<br>または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援。 |
| 実績評価 | ○3カ月以上経過後の評価<br>設定した行動目標が達成されているか並びに身体状況及び生活習慣に変化が見られたかどうかを評価する。面接または通信手段を利用して行う。 |

## 積極的支援

|      |                                                                                                                                                                         |                                                                                  |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 支援内容 | 特定健康診査の結果から、対象者本人が身体状況を理解し、生活習慣改善の必要性を認識し、具体的に実践可能な行動目標を自らが設定できるように行動変容を促す。<br>支援者は、対象者の過去の生活習慣及び行動計画の実施状況を踏まえて目標達成のために必要な支援計画を立て、行動が継続できるように定期的・継続的に支援する。              |                                                                                  |
| 支援形態 | 初回面接による支援を行い、その後、3カ月以上の継続的な支援を行う。<br>○初回面接<br>一人当たり20分以上の個別支援、<br>または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援。<br>○3カ月以上の継続的な支援<br>個別支援、グループ支援のほか、電話、電子メール等のいずれか、<br>もしくはいくつかを組み合わせで行う。 |                                                                                  |
| 実績評価 | ○3カ月以上経過後の評価<br>アウトカム評価(成果が出たことへの評価)を原則とし、プロセス評価(保健指導実施の介入量の評価)も併用して評価する。                                                                                               |                                                                                  |
|      | アウトカム評価                                                                                                                                                                 |                                                                                  |
|      | 主要達成目標                                                                                                                                                                  | ・ 腹囲2cm・体重2kg減<br>または、当該年の健診時の体重の値に、0.024を乗じた体重(kg)以上かつ同体重と同じ値の腹囲(cm)以上の減少       |
|      | 目標未達成の場合の行動変容評価指標                                                                                                                                                       | ・ 腹囲1cm・体重1kg減<br>・ 生活習慣病予防につながる行動変容(食習慣の改善、運動習慣の改善、喫煙習慣の改善、休養習慣の改善、その他の生活習慣の改善) |
| 実績評価 | プロセス評価                                                                                                                                                                  |                                                                                  |
|      | ・ 継続的支援の介入方法による評価<br>(個別支援、グループ支援、電話、電子メール・チャット等)<br>・ 健診後早期の保健指導実施を評価                                                                                                  |                                                                                  |

## 第3章 その他

### 1. 個人情報の保護

#### (1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行います。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約遵守状況を管理します。

#### (2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄します。

### 2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあります。主に加入者(特に特定健診・特定保健指導の対象者)に対し、計画期間中の取り組み方針を示し、事業の趣旨への理解を促し積極的な協力を得るため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図ります。

### 3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

#### (1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導対象者の割合、特定保健指導の実施率、特定保健指導の成果(目標達成率、行動変容率)、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行います。

#### (2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとします。

## 4. 他の健診との連携

特定健康診査の実施に当たっては、庁内連携を図り、がん検診等他の関連する検(健)診と可能な限り連携して実施するものとします。

## 5. 実施体制の確保及び実施方法の改善

### (1) 実施体制の確保

特定保健指導に係る人材育成・確保に努めます。

### (2) 特定保健指導の実施方法の改善

アウトカム評価の導入による「見える化」

特定保健指導対象者の行動変容に係る情報等を収集し、保険者がアウトカムの達成状況等を把握、要因の検討等を行い、対象者の特性に応じた質の高い保健指導を対象者に還元していく仕組みの構築が重要であるため、特定保健指導の「見える化」を推進します。

## 卷末資料

# 1. 用語解説集

| 用語 |                      | 説明                                                                                                                                                             |
|----|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| か行 | 眼底検査                 | 目の奥の状態を調べる検査。通常眼底写真にて検査する。<br>動脈硬化の程度、高血圧、糖尿病による眼の合併症や緑内障・白内障の有無などを調べるもの。                                                                                      |
|    | 血糖                   | 血液内のブドウ糖の濃度。<br>食前・食後で変動する。低すぎると低血糖、高すぎると高血糖を引き起こす。                                                                                                            |
|    | クレアチニン               | アミノ酸の一種であるクレアチンが代謝されたあとの老廃物。腎臓でろ過されて尿中に排泄される。<br>血清クレアチニンの値が高いと、老廃物の排泄機能としての腎臓の機能が低下していることを意味する。                                                               |
|    | 血圧(収縮期・拡張期)          | 血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。                                                                                   |
|    | 健康寿命                 | 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。                                                                                                                                  |
|    | 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 | 高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、後期高齢者の保健事業について、後期高齢者医療広域連合と市町村の連携内容を明示し、市町村において、介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施するもの。                                            |
| さ行 | ジェネリック医薬品            | 後発医薬品のこと。先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安い医薬品。                                                                          |
|    | 疾病分類                 | 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版)準拠 疾病分類表」を使用。                                                                                                                  |
|    | 人工透析                 | 機能が著しく低下した腎臓に代わり機械で老廃物を取り除くこと。1回につき4～5時間かかる治療を週3回程度、ずっと受け続ける必要があり、身体的にも時間的にも、大きな負担がかかる。                                                                        |
|    | 心電図                  | 心臓の筋肉に流れる電流を体表面から記録する検査。電流の流れ具合に異常がないかがわかる。<br>また1分間に電気が発生する回数である心拍数も測定される。                                                                                    |
|    | 生活習慣病                | 食事や運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が深く関与し、それらが発症の要因となる疾患の総称。重篤な疾患の要因となる。                                                                                                     |
|    | 積極的支援                | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3カ月以上の定期的・継続的な支援を行う。                                              |
| た行 | 中性脂肪                 | 肉や魚・食用油など食品中の脂質や、体脂肪の大部分を占める物質。単に脂肪とも呼ばれる。                                                                                                                     |
|    | 動機付け支援               | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。          |
|    | 特定健康診査               | 平成20年4月から開始された、生活習慣病予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。特定健診。40歳～74歳の医療保険加入者を対象とする。                                                                                 |
|    | 特定保健指導               | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。                                              |
| な行 | 尿酸                   | 食べ物に含まれるプリン体という物質が肝臓で分解されてできる、体には必要のない老廃物。主に腎臓からの尿に交じって体外に排出される。                                                                                               |
| は行 | 標準化死亡比               | 標準化死亡比は、基準死亡率(人口10万対の死亡数)を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際に観察された死亡数とを比較するものである。我が国の平均を100としており、標準化死亡比が100以上の場合には我が国の平均より死亡率が多いと判断され、100以下の場合には死亡率が低いと判断される。 |

| 用語  |                | 説明                                                                                                                                                                                     |
|-----|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 腹囲             | へその高さで計る腰回りの大きさ。内臓脂肪の蓄積の目安とされ、メタボリックシンドロームを診断する指標のひとつ。                                                                                                                                 |
|     | フレイル           | フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階をさす。<br>年齢を重ねていくと、心身や社会性などの面でダメージを受けたときに回復できる力が低下し、これによって健康に過ごせていた状態から、生活を送るために支援を受けなければならない要介護状態に変化していく。                                                      |
| ま行  | メタボリックシンドローム   | 内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。                               |
| や行  | 有所見            | 検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。                                                                                                                                                |
| ら行  | レセプト           | 診療報酬明細書の通称。                                                                                                                                                                            |
| A～Z | AST/ALT        | AST(GOTともいう)は、心臓、筋肉、肝臓に多く存在する酵素である。ALT(GPTともいう)は、肝臓に多く存在する酵素である。<br>数値が高い場合は急性肝炎、慢性肝炎、脂肪肝、肝臓がん、アルコール性肝炎などが疑われる。                                                                        |
|     | BMI            | [体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される値で、Body Mass Indexの略。肥満や低体重(やせ)の判定に用いる体格指数のこと。                                                                                                                |
|     | eGFR           | 腎臓機能を示す指標で、クレアチニン値を性別、年齢で補正して算出する。腎臓の中にある毛細血管の集合体である「糸球体」が1分間にどれくらいの血液を濾過して尿を作れるかを示す値。<br>数値が低いと腎臓の機能が低下していることを意味する。                                                                   |
|     | HbA1c          | ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2カ月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。                                                                                                                                 |
|     | HDLコレステロール     | 余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。                                                                                                                                               |
|     | ICT            | Information and Communications Technology(インフォメーションアンドコミュニケーションテクノロジー／情報通信技術)の略。コンピュータやデータ通信に関する技術をまとめた呼び方。<br>特定保健指導においてもその活用が推進されており、代表的なツールとしては、Web会議システムやスマートフォンアプリ、Webアプリ等が挙げられる。 |
|     | KDB            | 「国保データベース(KDB)システム」とは、国保保険者や後期高齢者医療広域連合における保健事業の計画の作成や実施を支援するため、健診・保健指導、医療、介護の各種データを併せて分析できるシステムのこと。                                                                                   |
|     | LDLコレステロール     | 肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。                                                                                                                  |
|     | non-HDLコレステロール | 総コレステロールからHDLコレステロールを減じたもの。数値が高いと、動脈硬化、脂質代謝異常、甲状腺機能低下症、家族性高脂血症などが疑われる。<br>低い場合は、栄養吸収障害、低βリポたんぱく血症、肝硬変などが疑われる。                                                                          |

## 2. 疾病分類

疾病分類表 (2013年版)

| コード                    | 疾病分類                     | 主な疾病           |            |                  |
|------------------------|--------------------------|----------------|------------|------------------|
| Ⅰ．感染症及び寄生虫症            |                          |                |            |                  |
| 0101                   | 腸管感染症                    | 下痢症            | 急性胃腸炎      | 感染性胃腸炎           |
| 0102                   | 結核                       | 肺結核            | 結核性胸膜炎     | 潜在性結核感染症         |
| 0103                   | 主として性的伝播様式をとる感染症         | 梅毒             | クラミジア頸管炎   | 淋病               |
| 0104                   | 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患      | 尋常性疣贅          | 帯状疱疹       | 単純ヘルペス           |
| 0105                   | ウイルス性肝炎                  | B型肝炎           | C型肝炎       | C型慢性肝炎           |
| 0106                   | その他のウイルス性疾患              | アデノウイルス感染症     | 流行性角結膜炎    | R Sウイルス感染症       |
| 0107                   | 真菌症                      | 足白癬            | 皮膚カンジダ症    | 爪白癬              |
| 0108                   | 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症         | 陳旧性肺結核         | 肺結核後遺症     | 小児麻痺後遺症          |
| 0109                   | その他の感染症及び寄生虫症            | ヘリコバクター・ピロリ感染症 | 溶連菌感染症     | 敗血症              |
| Ⅱ．新生物＜腫瘍＞              |                          |                |            |                  |
| 0201                   | 胃の悪性新生物＜腫瘍＞              | 胃癌             | 早期胃癌       | 胃体部癌             |
| 0202                   | 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞             | 大腸癌            | S状結腸癌      | 上行結腸癌            |
| 0203                   | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞  | 直腸癌            | 直腸S状部結腸癌   | 直腸癌術後再発          |
| 0204                   | 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞        | 肝癌             | 肝細胞癌       | 原発性肝癌            |
| 0205                   | 気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞      | 肺癌             | 上葉肺癌       | 下葉肺癌             |
| 0206                   | 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞             | 乳癌             | 乳房上外側部乳癌   | 乳癌再発             |
| 0207                   | 子宮の悪性新生物＜腫瘍＞             | 子宮体癌           | 子宮頸癌       | 子宮癌              |
| 0208                   | 悪性リンパ腫                   | 悪性リンパ腫         | 非ホジキンリンパ腫  | びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫 |
| 0209                   | 白血病                      | 成人T細胞白血病リンパ腫   | 白血病        | 慢性骨髄性白血病         |
| 0210                   | その他の悪性新生物＜腫瘍＞            | 前立腺癌           | 膀胱癌        | 膀胱癌              |
| 0211                   | 良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞   | 子宮筋腫           | 脳腫瘍        | 肺腫瘍              |
| Ⅲ．血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 |                          |                |            |                  |
| 0301                   | 貧血                       | 鉄欠乏性貧血         | 貧血         | 巨赤芽球性貧血          |
| 0302                   | その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 播種性血管内凝固       | 血液凝固異常     | 血小板減少症           |
| Ⅳ．内分泌，栄養及び代謝疾患         |                          |                |            |                  |
| 0401                   | 甲状腺障害                    | 甲状腺機能低下症       | 甲状腺機能亢進症   | 甲状腺腫             |
| 0402                   | 糖尿病                      | 糖尿病            | 2型糖尿病      | 糖尿病網膜症           |
| 0403                   | 脂質異常症                    | 高脂血症           | 高コレステロール血症 | 脂質異常症            |
| 0404                   | その他の内分泌，栄養及び代謝疾患         | 脱水症            | 高尿酸血症      | 卵巣機能不全           |
| Ⅴ．精神及び行動の障害            |                          |                |            |                  |
| 0501                   | 血管性及び詳細不明の認知症            | 認知症            | 血管性認知症     | 老年精神病            |
| 0502                   | 精神作用物質使用による精神及び行動の障害     | ニコチン依存症        | アルコール依存症   | 急性アルコール中毒        |
| 0503                   | 統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害    | 統合失調症          | 統合失調症様状態   | 幻覚妄想状態           |
| 0504                   | 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）        | うつ病            | うつ状態       | 躁うつ病             |
| 0505                   | 神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害 | 不安神経症          | 神経症        | 心身症              |
| 0506                   | 知的障害＜精神遅滞＞               | 知的障害           | 軽度知的障害     | 重度知的障害           |
| 0507                   | その他の精神及び行動の障害            | 摂食障害           | 器質性精神障害    | せん妄              |

| コード           | 疾病分類             | 主な疾病        |             |                  |
|---------------|------------------|-------------|-------------|------------------|
| Ⅵ. 神経系の疾患     |                  |             |             |                  |
| 0601          | パーキンソン病          | パーキンソン症候群   | パーキンソン病     | パーキンソン病Y a h r 3 |
| 0602          | アルツハイマー病         | アルツハイマー型認知症 | アルツハイマー病    | アルツハイマー型老年認知症    |
| 0603          | てんかん             | てんかん        | 症候性てんかん     | 精神運動発作           |
| 0604          | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 片麻痺         | 脳性麻痺        | 不全麻痺             |
| 0605          | 自律神経系の障害         | 自律神経失調症     | 神経調節性失神     | 自律神経障害           |
| 0606          | その他の神経系の疾患       | 不眠症         | 片頭痛         | 睡眠時無呼吸症候群        |
| Ⅶ. 眼及び付属器の疾患  |                  |             |             |                  |
| 0701          | 結膜炎              | アレルギー性結膜炎   | 結膜炎         | 慢性結膜炎            |
| 0702          | 白内障              | 白内障         | 加齢性白内障      | 後発白内障            |
| 0703          | 屈折及び調節の障害        | 近視性乱視       | 遠視性乱視       | 老視               |
| 0704          | その他の眼及び付属器の疾患    | ドライアイ       | 緑内障         | 眼精疲労             |
| Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患 |                  |             |             |                  |
| 0801          | 外耳炎              | 外耳炎         | 外耳湿疹        | 急性外耳炎            |
| 0802          | その他の外耳疾患         | 耳垢栓塞        | 耳介軟骨膜炎      | 耳瘻孔              |
| 0803          | 中耳炎              | 滲出性中耳炎      | 急性中耳炎       | 中耳炎              |
| 0804          | その他の中耳及び乳様突起の疾患  | 耳管狭窄症       | 耳管機能低下      | 真珠腫性中耳炎          |
| 0805          | メニエール病           | メニエール病      | メニエール症候群    | 内耳性めまい           |
| 0806          | その他の内耳疾患         | 良性発作性頭位めまい症 | 末梢性めまい症     | 耳性めまい            |
| 0807          | その他の耳疾患          | 感音難聴        | 難聴          | 耳鳴症              |
| Ⅸ. 循環器系の疾患    |                  |             |             |                  |
| 0901          | 高血圧性疾患           | 高血圧症        | 本態性高血圧症     | 高血圧性心疾患          |
| 0902          | 虚血性心疾患           | 狭心症         | 急性心筋梗塞      | 心筋梗塞             |
| 0903          | その他の心疾患          | 心不全         | 不整脈         | 慢性心不全            |
| 0904          | くも膜下出血           | くも膜下出血      | くも膜下出血後遺症   | 脳動脈瘤破裂           |
| 0905          | 脳内出血             | 脳出血         | 脳出血後遺症      | 視床出血             |
| 0906          | 脳梗塞              | 脳梗塞         | 脳梗塞後遺症      | 多発性脳梗塞           |
| 0907          | 脳動脈硬化（症）         | 脳動脈硬化症      | 動脈硬化性脳症     |                  |
| 0908          | その他の脳血管疾患        | 内頸動脈狭窄症     | 頸動脈硬化症      | 脳血管障害            |
| 0909          | 動脈硬化（症）          | 閉塞性動脈硬化症    | 動脈硬化症       | 動脈硬化性網膜症         |
| 0911          | 低血圧（症）           | 起立性低血圧症     | 低血圧症        | 起立性調節障害          |
| 0912          | その他の循環器系の疾患      | 深部静脈血栓症     | 末梢循環障害      | 慢性動脈閉塞症          |
| Ⅹ. 呼吸器系の疾患    |                  |             |             |                  |
| 1001          | 急性鼻咽頭炎〔かぜ〕＜感冒＞   | 感冒          | 急性鼻炎        | 急性鼻咽頭炎           |
| 1002          | 急性咽頭炎及び急性扁桃炎     | 咽頭炎         | 急性咽頭炎       | 扁桃炎              |
| 1003          | その他の急性上気道感染症     | 急性上気道炎      | 急性咽頭喉頭炎     | 急性副鼻腔炎           |
| 1004          | 肺炎               | 肺炎          | 急性肺炎        | マイコプラズマ肺炎        |
| 1005          | 急性気管支炎及び急性細気管支炎  | 急性気管支炎      | マイコプラズマ気管支炎 | クループ性気管支炎        |

| コード                  | 疾病分類               | 主な疾病      |           |             |
|----------------------|--------------------|-----------|-----------|-------------|
| 1006                 | アレルギー性鼻炎           | アレルギー性鼻炎  | 花粉症       | 季節性アレルギー性鼻炎 |
| 1007                 | 慢性副鼻腔炎             | 慢性副鼻腔炎    | 副鼻腔炎      | 慢性副鼻腔炎急性増悪  |
| 1008                 | 急性又は慢性と明示されない気管支炎  | 気管支炎      | 気管気管支炎    | びまん性気管支炎    |
| 1009                 | 慢性閉塞性肺疾患           | 慢性気管支炎    | 肺気腫       | 慢性閉塞性肺疾患    |
| 1010                 | 喘息                 | 気管支喘息     | 喘息性気管支炎   | 気管支喘息発作     |
| 1011                 | その他の呼吸器系の疾患        | インフルエンザ   | 呼吸不全      | 誤嚥性肺炎       |
| X I. 消化器系の疾患         |                    |           |           |             |
| 1101                 | う蝕                 | う蝕        | 二次う蝕      | う蝕第2度       |
| 1102                 | 歯肉炎及び歯周疾患          | 歯周炎       | 歯肉炎       | 歯冠周囲炎       |
| 1103                 | その他の歯及び歯の支持組織の障害   | 顎関節症      | 歯痛        | 顎関節炎        |
| 1104                 | 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍        | 胃潰瘍       | 十二指腸潰瘍    | 出血性胃潰瘍      |
| 1105                 | 胃炎及び十二指腸炎          | 慢性胃炎      | 胃炎        | 急性胃炎        |
| 1106                 | 痔核                 | 内痔核       | 痔核        | 外痔核         |
| 1107                 | アルコール性肝疾患          | アルコール性肝障害 | アルコール性肝炎  | アルコール性肝硬変   |
| 1108                 | 慢性肝炎（アルコール性のものを除く） | 慢性肝炎      | 活動性慢性肝炎   | 慢性肝炎増悪      |
| 1109                 | 肝硬変（アルコール性のものを除く）  | 肝硬変症      | 原発性胆汁性肝硬変 | 非代償性肝硬変     |
| 1110                 | その他の肝疾患            | 肝機能障害     | 脂肪肝       | 肝障害         |
| 1111                 | 胆石症及び胆のう炎          | 胆のう結石症    | 胆のう炎      | 総胆管結石       |
| 1112                 | 膵疾患                | 膵炎        | 急性膵炎      | 慢性膵炎        |
| 1113                 | その他の消化器系の疾患        | 便秘症       | 逆流性食道炎    | 口内炎         |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患    |                    |           |           |             |
| 1201                 | 皮膚及び皮下組織の感染症       | 皮膚感染症     | 蜂窩織炎      | 膿痂疹性湿疹      |
| 1202                 | 皮膚炎及び湿疹            | 湿疹        | 皮膚炎       | アトピー性皮膚炎    |
| 1203                 | その他の皮膚及び皮下組織の疾患    | 皮脂欠乏症     | 皮脂欠乏性湿疹   | じんま疹        |
| X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患 |                    |           |           |             |
| 1301                 | 炎症性多発性関節障害         | 関節リウマチ    | 痛風        | 関節炎         |
| 1302                 | 関節症                | 変形性膝関節症   | 変形性関節症    | 変形性股関節症     |
| 1303                 | 脊椎障害（脊椎症を含む）       | 腰部脊柱管狭窄症  | 変形性腰椎症    | 頸椎症         |
| 1304                 | 椎間板障害              | 腰椎椎間板症    | 腰椎椎間板ヘルニア | 頸椎椎間板ヘルニア   |
| 1305                 | 頸腕症候群              | 頸肩腕症候群    | 頸肩腕障害     |             |
| 1306                 | 腰痛症及び坐骨神経痛         | 腰痛症       | 坐骨神経痛     | 筋筋膜性腰痛症     |
| 1307                 | その他の脊柱障害           | 腰椎すべり症    | 背部痛       | 頸部痛         |
| 1308                 | 肩の傷害<損傷>           | 肩関節周囲炎    | 肩関節腱板炎    | 肩石灰性腱炎      |
| 1309                 | 骨の密度及び構造の障害        | 骨粗鬆症      | 閉経後骨粗鬆症   | 脊椎骨粗鬆症      |
| 1310                 | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患  | 筋肉痛       | 神経痛       | 関節痛         |
| X IV. 腎尿路生殖器系の疾患     |                    |           |           |             |
| 1401                 | 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患   | 腎炎        | 腎盂腎炎      | 水腎症         |
| 1402                 | 腎不全                | 慢性腎不全     | 腎性貧血      | 腎不全         |

| コード                                    | 疾病分類                                | 主な疾病                 |              |            |
|----------------------------------------|-------------------------------------|----------------------|--------------|------------|
| 1403                                   | 尿路結石症                               | 腎結石症                 | 尿管結石症        | 尿路結石症      |
| 1404                                   | その他の腎尿路系の疾患                         | 膀胱炎                  | 腎機能低下        | 尿路感染症      |
| 1405                                   | 前立腺肥大（症）                            | 前立腺肥大症               | 前立腺症         |            |
| 1406                                   | その他の男性生殖器の疾患                        | 慢性前立腺炎               | 前立腺炎         | 亀頭包皮炎      |
| 1407                                   | 月経障害及び閉経周辺期障害                       | 更年期症候群               | 月経困難症        | 萎縮性膣炎      |
| 1408                                   | 乳房及びその他の女性生殖器の疾患                    | 子宮腔部びらん              | 細菌性膣炎        | 膣炎         |
| X V．妊娠，分娩及び産じょく                        |                                     |                      |              |            |
| 1501                                   | 流産                                  | 稽留流産                 | 異所性妊娠        | 絨毛性疾患      |
| 1502                                   | 妊娠高血圧症候群                            | 妊娠高血圧症候群             | 重症妊娠高血圧症候群   | 子癇         |
| 1503                                   | 単胎自然分娩                              | 自然頭位分娩               | 自然分娩         | 単胎自然分娩     |
| 1504                                   | その他の妊娠，分娩及び産じょく                     | 切迫流産                 | 子宮内感染症       | 血液型不適合     |
| X VI．周産期に発生した病態                        |                                     |                      |              |            |
| 1601                                   | 妊娠及び胎児発育に関連する障害                     | 子宮内胎児発育遅延            | 低出生体重児       | 早産児        |
| 1602                                   | その他の周産期に発生した病態                      | 新生児黄疸                | 胎児ジストレス      | A B O因子不適合 |
| X VII．先天奇形，変形及び染色体異常                   |                                     |                      |              |            |
| 1701                                   | 心臓の先天奇形                             | 心房中隔欠損症              | 心室中隔欠損症      | 先天性心疾患     |
| 1702                                   | その他の先天奇形，変形及び染色体異常                  | 足底角化症                | 角皮症          | 毛孔性苔癬      |
| X VIII．症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの |                                     |                      |              |            |
| 1800                                   | 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの     | 頭痛                   | 嘔吐症          | めまい症       |
| X IX．損傷，中毒及びその他の外因の影響                  |                                     |                      |              |            |
| 1901                                   | 骨折                                  | 腰椎圧迫骨折               | 肋骨骨折         | 大腿骨頸部骨折    |
| 1902                                   | 頭蓋内損傷及び内臓の損傷                        | 脳挫傷                  | 外傷性脳出血       | 硬膜下血腫      |
| 1903                                   | 熱傷及び腐食                              | 熱傷                   | 第2度熱傷        | 手熱傷        |
| 1904                                   | 中毒                                  | 刺虫症                  | 蜂刺症          | 食中毒        |
| 1905                                   | その他の損傷及びその他の外因の影響                   | 打撲傷                  | 結膜異物         | 捻挫         |
| X X I．健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用         |                                     |                      |              |            |
| 2101                                   | 検査及び診査のための保健サービスの利用者                | 検診                   | 健康診断         | 胃癌検診       |
| 2102                                   | 予防接種                                | 予防接種                 |              |            |
| 2103                                   | 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画                | 妊娠                   | 正常妊娠         | 多産婦        |
| 2104                                   | 歯の補てつ                               |                      |              |            |
| 2105                                   | 特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者 | 抜釘                   | 気管切開口に対する手当て | 骨髄移植ドナー    |
| 2106                                   | その他の理由による保健サービスの利用者                 | 白内障術後                | ペースメーカー植え込み後 | 人工股関節置換術後  |
| X X II．特殊目的用コード                        |                                     |                      |              |            |
| 2210                                   | 重症急性呼吸器症候群〔SARS〕                    | 重症急性呼吸器症候群           |              |            |
| 2220                                   | その他の特殊目的用コード                        |                      |              |            |
| 分類外                                    |                                     |                      |              |            |
| 9999                                   | 分類外                                 | ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病 |              |            |

井手町国民健康保険  
第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画

令和6年3月

井手町役場 保健医療課

〒610-0302 京都府綴喜郡井手町大字井手小字東高月8番地

電話：0774-82-6166 FAX：0774-82-5055